

平成30年度事業報告

急速な人口減少、高齢化率の上昇など、社会環境が大きく変わっている中、老々介護、障害者の高齢化、さらには引きこもりや子どもの貧困など、福祉の課題は広範かつ複雑、深刻になっている。

このような困難な状況の中で、本会としては、「だれもが その人らしく 安心して暮らせる福祉社会の実現」のため、行政、市町村社会福祉協議会（以下「市町村社協」という。）をはじめ、社会福祉関係機関・団体等とさらなる連携強化を図りながら、今年度は次のような各種事業を展開した。

まず、人と人との「絆」の構築のための事業として、住民の支え合い活動であるサロン活動等を推進するはんどちゃんネットワーク運動において、交流型のサロンに加えて課題解決型のサロンづくりを進めたほか、ボランティア・市民活動への助成等による支援、「みんなの幸せづくりをすすめる研究会」の運営による市町村社会福祉協議会のスキルアップなどに取り組んだ。

また、「ねんりんスポーツ大会」や高齢者の作品を展示する「わくわく美術展」の開催等による、高齢者の生きがいと健康づくりなどを推進した。

さらに、福祉施設の適切な運営や福祉サービスの向上を図るため、施設利用者からの苦情への相談対応を行うとともに、第三者によるサービス評価や施設の苦情解決体制の構築支援を行った。

生活困窮者等対策としては、生活福祉資金貸付や福祉サービス利用の援助等を行う日常生活自立支援事業等を実施するとともに、「ツナガルねっといばらき」の運営・地域への展開や、生活困窮者自立支援制度の体制整備や成年後見制度普及のための連絡会議等の開催などにより、支援を図った。

人材確保としては、福祉人材センターを運営し、福祉・介護・保育分野の職業紹介や福祉職の魅力についての周知や子育て支援員の養成を図るとともに、介護福祉士や保育士の資格取得を目指す学生等を対象とした修学資金等貸付事業を実施し、人材確保のための経済的支援を行った。

また、福祉に従事する様々な人材が、その資質を向上させ就労を継続できるよう、多様な階層・分野に対応する研修を、年間を通じて実施した。

また、現在の福祉を取り巻く状況を十分に踏まえながら、令和元年度から5年間の本会の活動指針となる「第5次茨城県地域福祉活動推進プラン」を全職員の参加のもと立案・策定したところであり、今後は、このプランに基づき各種事業を展開し、社会的使命を果たしていく。

さらに、平成30年7月豪雨災害では、市町村社協と連携しながら、現地に職員を派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援に従事するなど、地元の社協とともに被災地の復旧・復興や住民の生活再建支援等を行った。

1 支え合う福祉（住民参加と福祉コミュニティづくりの推進）

（1）住民参加によるまちづくりの支援

① 市町村社協への支援

市町村社協を支援するために、地域福祉推進セミナー、トップセミナー、人事・労務管理担当、法人運営・経理担当職員等の研修会を開催し、市町村社協役職員の専門性の向上に努めた。

② はんどちゃんネットワーク運動の推進

住民が支え合い、安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを進めるために、「福祉コミュニティづくり推進のつどい」や「サロン運営者（はんどメンバー）養成講座」を開催した他、広報媒体を活用した運動の広報・啓発を行った。

③ 「絆づくり」チャレンジ応援事業の実施

地域共生社会を理解するとともに「我が事」、「丸ごと」の取り組みを検討し、社協が進める主体的な地域福祉を考える「みんなの幸せづくりを進める研究会（ボヌール会議）」を開催し、地域福祉の推進手法の取得、研究を行った。

④ 福祉教育・学習の推進

地域社会、学校及び家庭が連携して子どもたちの福祉への関心を高め、福祉社会の担い手を育む福祉教育を推進するため、教職員や市町村社協職員、関係団体、教育・行政関係者等 79 人の参加により、「福祉教育推進セミナー」を開催し、地域での福祉教育を推進した。

（2）ボランティア・市民活動への支援

① ボランティア・市民活動への参加促進

住みやすい地域づくりに向けたボランティア・市民活動の振興を図るため、『ボランティア』の原点を問う」をテーマに「ボランティア・市民活動フェスティバル」（参加者 91 人）を開催し、地域福祉活動のさらなる充実に努めた。

② 災害時の支援体制の整備

災害発生後の福祉救援・ボランティア活動が迅速かつ円滑に実施できるよう、3 市町村社協と共催して災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を実施するとともに、防災ボランティアリーダー養成研修会を開催し、災害時の支援体制の整備を推進した。

③ 福島県からの県内避難者への支援

原発事故等により福島県から県内に避難している方を支援するため、復興支援員 3 人が福島県駐在員と連携して、避難者宅 425 世帯を訪問し情報提供や相談支援を行った（面談世帯 118 世帯、面談者数 142 人）。

（3）はつらつと社会参加できる環境づくり

① 全国健康福祉祭選手等派遣事業

明るく活力ある長寿社会を築くため、高齢者を中心とするスポーツ・文化・芸術の総合的な祭典である「第31回全国健康福祉祭とやま大会」へ選手団（監督・選手・役員等151人）を派遣するとともに、美術展に作品を出品（12点）し、スポーツ・文化・芸術活動を通じた高齢者の社会参加と健康・生きがいづくりを高揚・増進した。

② 茨城県健康福祉祭（県版ねんりんピック）開催事業

「第32回全国健康福祉祭和歌山大会（ねんりんピック紀の国わかやま2019）」の予選会を兼ねた「いばらきねんりんスポーツ大会」を開催（参加者約1,300人）し、高齢者の生きがいと健康づくりを推進した。

また、高齢者の芸術・創作活動を促進するため、絵画、写真等の入選作品を展示する「わくわく美術展」（申込588点、展示606点）と、児童による「ぼく☆わたしのおじいちゃん☆おばあちゃんの絵コンクール」（応募2,814点、展示40点）を同時に開催（入場者2,205人）し、高齢者の生きがいの高揚・増進と世代間の交流を深めた。

③ 元気シニア地域貢献事業

高齢者の生きがい・健康づくりの推進と地域の活性化を図るため、様々な特技を持った高齢者を、茨城シニアマスター（209個人・団体）に登録し、地域活動に活用（282件）することで高齢者のボランティア活動等への参加を支援した。

④ わくわく元気アップ講座開催事業

健康・生きがい・仲間づくりをテーマに、総合講座（9回）と選択講座（絵画・園芸）（各11回）を組み合わせた「わくわく元気アップ講座」を開催（50人受講）し、シニア世代の社会参加や仲間づくりを促進した。

2 安心して利用できる福祉（福祉サービス利用者への支援）

（1）日常生活自立支援事業の充実

市町村社協と連携して、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など、判断能力の不十分な方（利用者988人）に対する福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理等の支援を行った。

（2）児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業

児童養護施設等を退所した者で、就職や大学等へ進学したものに対し、家賃支援費等の貸付け（14人）を行い、円滑な自立を支援した。

（3）苦情解決事業の推進

福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決し、併せて日常生活自立支援事業の適正な運営を確保するため、運営適正化委員会において苦情・相談（84件）に関する助言・調整と、日常生活自立支援事業の契約内容の審議を行うとともに、事業実施状況調査及び県内11市町村社協の訪問調査を行った。

また、事業所における苦情解決体制の整備状況に関する実態調査のため、巡回指導（10事

業所)を実施し体制の整備促進に努めた。

(4) 第三者評価事業及び外部評価事業の推進

児童養護施設及び保育所に対する福祉サービス第三者評価事業を実施するとともに、指定認知症対応型共同生活介護事業所(グループホーム)の外部評価を実施した。

- ・ 第三者評価事業受審施設数：4 施設(児童養護施設 1 施設, 保育所 3 施設)
- ・ 外部評価受審施設数：80 事業所(指定認知症対応型共同生活介護事業所 79 事業所, 指定小規模多機能型居宅介護事業所 1 事業所)

(5) 効果的な情報発信と提供

広報誌「いばらきの社会福祉」やホームページ, Facebook ページなどを活用し, 迅速に福祉情報を提供することで, 県民への福祉の理解と啓発に努めた。

(6) 低所得世帯等の自立支援

低所得者・障害者・高齢者世帯等に対し, 113 件の生活福祉資金の貸付けを行い, 経済的自立と生活意欲の助長を図り, 安定した生活を送れるよう支援した。

また, 生活困窮者自立支援法との連携を図るために, 自立相談支援機関担当者と生活福祉資金貸付事業担当者を集めた連携会議を開催した。

なお, 貸付金の償還に当たっては, 債務者宅への個別訪問(681 件)を行い, 債務者の生活状況の把握や個別の実情に応じた対応に努めることで, 適切な債権回収と債務者の生活の安定を図った。

3 質の高い福祉と協働する福祉(社会福祉事業の充実・活性化への支援)

(1) 福祉人材の確保と就労の促進

① 福祉人材無料職業紹介事業の実施

社会福祉事業所への就職希望者に対し, 社会福祉法人等からの求人情報を提供するとともに, 就業の相談や就職支援に努めた(事業所への紹介 110 件, 就職採用 71 件)。

また, 「福祉の就職総合フェア～就職ガイダンス～」を水戸市で開催し, 福祉人材の確保と就職活動を支援した(参加者: 相談会 38 人/ガイダンス 75 人)。

② 介護支援専門員実務研修受講試験・実務研修の実施

介護保険制度における介護サービス機能の中核的役割を果たす介護支援専門員の養成・確保を図るため, 介護支援専門員実務研修受講試験(受験者 997 人)の合格者等を対象とした介護支援専門員実務研修を実施した(1 コース, 延べ 15 日間。受講修了 95 人)。

(2) 福祉・介護人材確保及び定着のための支援

① 人材確保・定着バックアップ事業の実施

福祉・介護人材の確保を図るため, 「福祉・介護就職相談会」を 13 か所のハローワークにおいて延べ 142 回(相談件数 140 件)実施し, 求職者・求人事業所の個別の相談支援を行った。

また、若年層を対象に福祉の仕事の楽しさや魅力を伝えることを目的に、小・中学校、高等学校へ「福祉キャラバン隊」を派遣（県内 42 か所）した。

福祉・介護人材の定着を図るため、職員の資質向上にも取り組んでおり、「介護福祉士受験対策講座」や「キャリアパス導入促進セミナー」等を実施した。

② 子育て支援員研修の実施

保育や子育て支援の仕事に関心を持ち、子育て支援分野の事業に従事することを希望する者等を対象に、延べ 22 日間の日程で「子育て支援員研修事業」を実施し、地域における子育て支援の人材育成に努めた（基本研修 305 人、専門研修延 643 人が全課程修了）。

（３）修学資金等貸付事業

① 介護福祉士修学資金等貸付事業

県内の介護福祉士等の確保を図り、福祉の増進に資するため、介護福祉士等の資格取得を目指す学生を対象とした修学資金（介護福祉士 68 人、社会福祉士 10 人）や、介護の実務経験をもち介護福祉士の資格取得を目指す者を対象とした介護福祉士実務者研修受講資金（214 人）等の貸付を行った。

② 保育士修学資金等貸付事業

県内の保育士確保を図るため、保育士の資格取得を目指す学生を対象とした修学資金（373 人）、潜在保育士の復職を支援する潜在保育士就職準備金（60 人）、未就学児保育料（136 人）の貸付け等を行った。

③ 保育・幼児教育人材復職支援事業（保育士分）

潜在保育士の復職を容易にするため、新たに県内の保育所等に就労した未就学児のいる潜在保育士に保育料等の半額を助成した（68 人）。

（４）福祉人材の養成と質の向上

社会福祉事業従事者の専門性の確保と資質の向上を図るため、社会福祉施設及び市町村社協の役職員を対象として、社会福祉事業従事者に必要な知識・技術及び倫理の習得等をめざし研修を実施した（階層別研修 9 コース、専門研修 21 コース、の計 30 コース・48 研修を実施。3,859 人が受講）。

（５）民間社会福祉施設職員等退職手当支給事業の運営

民間社会福祉施設職員等に対する福利厚生の一環として、退職手当支給制度を運営し（加入者 856 施設：12,690 人）、平成 30 年度は、1,175 人に対して、退職手当金を支給するとともに、安全で適切な資産の運用管理を行った。

（６）地域包括ケアシステムの推進

市町村における生活支援体制整備事業の円滑な推進を図るため、生活支援コーディネーターなどを対象にブラッシュアップ研修（167 人）、生活支援コーディネーター養成研修（91 人）

をそれぞれ県内2か所で開催した。

4 きり開く福祉（新たな課題への対応）

（1）生活困窮者自立支援制度への対応

生活困窮者自立支援制度の推進のため、関係機関・団体が主催する研修会等に参加し情報収集をするとともに、市町村社協職員や行政職員等を対象とした会議、研修会を開催し各種情報の提供などを行った。

また、社協・福祉施設・NPO・一般企業等、幅広い連携により地域の課題に取り組むことを目的とした「ツナガルねっといばらき」を開催し、課題解決のための情報交換等を行った。

5 前進する県社協（県社協の組織の充実）

（1）法人組織の充実と事務局体制の整備

「第4次茨城県地域福祉活動推進プラン」を総合的かつ計画的に進行するため、評価推進チームによる本年度分の実施項目の進行管理を行った。

また、第4次茨城県地域福祉活動推進プランの推進期間が最終年度を迎えるにあたり、令和元年度から5か年を推進期間とする第5次茨城県地域福祉活動推進プランを策定した。

（2）平成30年7月豪雨災害への対応

西日本を中心に多くの被害が発生した「平成30年7月豪雨災害」における被災地の支援活動を行うため、広島市社会福祉協議会及び呉市社会福祉協議会へ職員を派遣し、緊急小口資金特例貸付及び災害ボランティアセンター運営の支援を行った。

1 会務の運営

(1) 理事会及び監査並びに評議員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 5. 22	監事監査	- 平成 29 年度事業報告について - 平成 29 年度一般・公益・特別会計収入支出決算について - 会計監査人候補者の選定について	県総合福祉会館	15 人
30. 6. 1	第 1 回理事会	- 平成 29 年度事業報告について - 平成 29 年度一般・公益・その他の特別会計収入支出決算について - 事務局就業規程の一部改正について - 理事候補者の選定について - 評議員候補者の選定について - 会計監査人候補者の選定等について - 平成 30 年度第 1 回評議員会（定時評議員会）の開催について	県総合福祉会館	34 人
30. 6. 18	第 1 回評議員会（定時評議員会）	- 平成 29 年度事業報告について - 平成 29 年度一般・公益・その他の特別会計収入支出決算について - 理事の選任について - 会計監査人候補者の選定等について	県総合福祉会館	43 人
30. 7. 2	第 2 回理事会	常務理事の選任について	県総合福祉会館	30 人
30. 12. 26	第 3 回理事会	- 平成 30 年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出補正予算について - 理事候補者の選定について - 評議員候補者の選定について - 平成 30 年度第 2 回評議員会の開催について	県総合福祉会館	35 人
30. 12. 26	監事会	- 会計監査人の選任について - 会計監査人の報酬について - 監事監査規程について	県総合福祉会館	6 人
31. 1. 16	第 2 回評議員会	- 平成 30 年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出補正予算について - 理事の選任について - 会計監査人の選任について	水戸プラザホテル	45 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
31. 3. 14	第4回理事会	- 平成31年度事業計画（案）について - 平成31年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出予算（案）について - 諸規程の制定及び一部改正について - 内部管理体制の基本方針の制定について - 第5次茨城県地域福祉活動推進プランの策定について - 理事候補者の選定について - 会計監査人の報酬について - 利益相反取引について（1） - 利益相反取引について（2） - 利益相反取引について（3） - 平成30年度第3回評議員会の開催について	県総合福祉会館	33人
31. 3. 25	第3回評議員会	- 平成31年度事業計画（案）について - 平成31年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出予算（案）について - 第5次茨城県地域福祉活動推進プランの策定について - 理事の選任について	県総合福祉会館	50人

（2）評議員選任・解任委員会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 6. 8	第1回評議員選任・解任委員会	評議員の選任について	県総合福祉会館	6人
30. 12. 26	第2回評議員選任・解任委員会	評議員の選任について	県総合福祉会館	7人

2 委員会の開催

（1）総合企画委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 5. 11	第1回総合企画委員会	「第4次茨城県地域福祉活動推進プラン」の進行管理について	県総合福祉会館	20人
30. 9. 12	第2回総合企画委員会	「第4次茨城県地域福祉活動推進プラン」の評価について 「第5次茨城県地域福祉活動推進プラン」の骨子について	県総合福祉会館	21人
30. 12. 11	第3回総合企画委員会	「第5次茨城県地域福祉活動推進プラン」の骨子及び本文について	県立健康プラザ	25人
31. 2. 27	第4回総合企画委員会	「第5次茨城県地域福祉活動推進プラン」について	県総合福祉会館	24人

(2) ボランティアセンター運営委員会等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 6. 8	第1回ボランティアセンター運営委員会	- 平成30年度茨城県ボランティアセンター事業計画の審議 - 茨城県ボランティア基金助成事業の応募状況、審査方法の確認 - 市町村社協ボランティア・市民活動促進事業費助成の助成決定	県総合福祉会館	11人
30. 7. 17	第2回ボランティアセンター運営委員会	- ボランティア・市民活動推進事業助成のヒアリング実施（ヒアリング対象3団体） - ボランティア・市民活動推進事業費助成の助成決定	県総合福祉会館	8人
31. 2. 21	第3回ボランティアセンター運営委員会	- 平成30年度茨城県ボランティアセンター実施状況報告 - 平成31年度茨城県ボランティアセンター事業の協議 - 平成31年度茨城県ボランティア基金助成事業の協議	県総合福祉会館	9人

(3) 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 6. 12	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第1回運営委員会	審議事項 - 新規法人の契約について 報告 - 平成29年度事業報告及び収入支出決算について - 既契約法人の新設施設契約について	県総合福祉会館	6人
31. 2. 28	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第2回運営委員会	報告 - 退職手当支給制度改正後の運営状況報告について 議題 - 新規法人契約について - 平成31年度事業計画（案）及び平成31年度収入支出予算（案）について	ホテルレイクビュー水戸	8人

(4) 茨城わくわくセンター運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 6. 15	茨城わくわくセンター運営委員会	- 平成29年度茨城わくわくセンター事業報告及び決算について - 平成30年度茨城わくわくセンター事業計画及び予算について	県総合福祉会館	11人

(5) 介護福祉士修学資金等貸付制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 7. 24	介護福祉士修学資金等貸付制度運営委員会	報告事項 ・ 平成 29 年度介護福祉士修学資金等貸付事業の実施状況 ・ 平成 31 年度介護福祉士修学資金貸付申請募集について 協議事項 ・ 平成 30 年度介護福祉士修学資金等貸付者の選考について	県総合福祉会館	8 人
30. 12. 26		協議事項 ・ 平成31年度第1期介護福祉士修学資金等貸付者募集及び選考について	県総合福祉会館	8 人

(6) 保育士修学資金等貸付制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 7. 23	保育士修学資金等貸付制度運営委員会	報告事項 ・ 平成 29 年度保育士修学資金等貸付事業の実績 協議事項 ・ 平成 30 年度保育士修学資金貸付者の選考について ・ 平成 30 年度保育補助者雇上費貸付者の選考について	県市町村会館	11 人
30. 12		協議事項 ・ 平成 30 年度保育補助者雇上費貸付申請者の選考について	(書類審査)	5 人

(7) 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 7. 19	児童養護施設退所者等自立支援資金貸付制度運営委員会	報告事項 ・ 平成 29 年度貸付状況について 協議事項 ・ 平成30年度第1期貸付申請者の選考について	県総合福祉会館	11 人
31. 2. 28		協議事項 ・ 平成30年度第3回貸付申請者の選考について ・ 平成 31 年度募集等について 報告事項 ・ 平成 30 年度実績見込	県立健康プラザ	10 人

3 社会福祉大会の開催

(1) 茨城県社会福祉大会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 5. 11	第1回主催者事務打ち合わせ会	- 第67回社会福祉大会の運営の課題について - 第68回社会福祉大会役員名簿（案）について - 第68回社会福祉大会開催日程（案）について - 第68回社会福祉大会開催までのスケジュールについて	県総合福祉会館	4人
30. 6. 13	第2回主催者事務打ち合わせ会	- 大会開催要綱（案）について - 大会宣言（案）について - 講演リストについて - 運営委員会の開催について	県総合福祉会館	4人
30. 7. 2	第1回大会運営委員会	第68回茨城県社会福祉大会について	県総合福祉会館	24人
30. 7. 30	顕彰審査委員会	- 第68回茨城県社会福祉大会における本会会長表彰候補者の審査について - 茨城県社会福祉協議会顕彰規程施行細則について - 第68回茨城県社会福祉大会における本会会長が感謝の意を表する者について	県総合福祉会館	19人
30. 7. 30	第2回大会運営委員会	第68回茨城県社会福祉大会について	県総合福祉会館	26人
30. 10. 17	第68回茨城県社会福祉大会	- オープニング・アトラクション「天神ばやし」 - 記念講演「風の旋律～音がひびきますか～」 - 式典	常陸太田市地域交流センター「パルティホール」	874人

4 広報・啓発

(1) 広報誌「いばらきの社会福祉」発行

- 1回あたり9,000部を4回発行（No.310～No.313）し、会員のほか、広く配付した。

発行	特集	地域福祉活動レポート
6月号 (6/25)	平成29年度事業報告・決算 平成30年度事業計画・予算	守谷市高野地区地域福祉活動計画実行委員会（守谷市） 【3つのチームで地域をサポート】
9月号 (9/25)	人生のあらゆるステージで、福祉の魅力を発信しながら、福祉に携わる方々を応援します！	特定非営利活動法人華の幹（つくば市） 【古民家を生かした地域の絆づくり】
1月号 (1/5)	地域共生社会の実現に向けて	カスミ富士見ヶ丘店・つくばみらい市社会福祉協議会（つくばみらい市） 「すずらんカフェ」「おしゃべりカフェ」 【スーパーマーケットのイートインスペースで育まれる新しい試み】
3月号 (3/25)	福祉の仕事を目指す方を支援する貸付制度をご利用ください	小美玉市社会福祉協議会（小美玉市） 「サロン・ド・みのり」「サロン・ド・おがわたまり」 【県内初、90歳以上のサロン活動】

- ・ 特別号を 593,740 部作成し、各市町村社協を通じて各世帯に配付、回覧した。

発行	掲載内容
特別号 (10/1)	・ 支え合う福祉社会づくり（ボランティア活動の助成、シニア世代の生きがいづくり 等） ・ 安心して利用できる福祉（日常生活自立支援、生活福祉資金、運営適正化委員会 等） ・ 福祉の職場を目指す人を応援（福祉人材センター、介護福祉士修学資金等貸付制度 等）

（２）ホームページ及びフェイスブックの運用

- ・ ホームページ

訪問数	閲覧の多かった記事（上位 5 件）
150,725 回	・ 福祉の仕事・研修 ・ 平成 30 年度社会福祉従事者研修 ・ ボランティア情報 ・ 現在募集中のボランティア ・ 福祉人材センターのご案内

- ・ フェイスブック

ページいいね数	閲覧の多かった記事（上位 5 件）
1,273 回	・ 平成 30 年 7 月豪雨関連（記事掲載数 18 件） ・ ねんりんピック富山 2018 レポート ・ 大阪北部地震関連（記事掲載数 5 件） ・ 平成 30 年北海道胆振東部地震関連（記事掲載数 5 件） ・ 皆様からいただいた寄付のご紹介

5 第 4 次茨城県地域福祉活動推進プランの進行管理

（１）評価推進チームの設置及び開催

役職員を構成員とする評価推進チームを設置して、「第 4 次茨城県地域福祉活動推進プラン」の平成 30 年度実施事業について、実施項目ごとの評価を行い、課題整理、対応策、今後の事業の方向性を示した。

開催日：3 月 26 日

6 総合福祉会館の運営

（１）総合福祉会館の管理運営に関する業務

茨城県総合福祉会館の適正かつ効率的な管理運営に努めた。

① サービスの向上

サービス向上を図るため、月 3 回程度、主催者および利用者に対し、アンケートを実施した。

また、総合福祉会館ホームページ上での駐車場混雑予測情報の提供、公衆無線 LAN の運用などを実施し、アンケート結果に基づいて利用者へのサービスの向上に努めた。

② 施設の利用率の向上

直前のキャンセルを防ぐため、利用予定日の迫った利用予約者への電話連絡等を積極的に実施した。

③ 総合福祉会館入居団体等連絡会の開催

実施時期	内 容	会 場	参加団体
30. 4. 24	・ 29 年度施設利用状況等報告 ・ 予約方法等施設利用に係る説明 ・ 第二駐車場契約解除について ・ 意見交換	県総合福祉会館 3 階 多目的ホール	23 団体
31. 1. 28	・ 新駐車場について ・ 要配慮者用駐車場について ・ ロータリー運用基準について	県総合福祉会館 3 階 多目的ホール	27 団体

④ 施設利用状況

ア 施設利用状況（年間利用可能日数 359 日）

利用状況 会議室等	利 用 団 体 数（貸出件数）			貸出 日数	利用 人数	使用 回数	稼働率 (%)
	福 祉	一 般	合 計				
コミュニティホール	134	120	254	221	33,215	446	41.4
楽屋	151	182	333	262	3,711	519	48.2
大研修室	305	42	347	295	25,777	734	68.2
中研修室	282	153	435	312	15,774	689	64.0
小研修室A	257	279	536	326	8,786	776	72.1
小研修室B	208	347	555	326	3,635	760	70.6
多目的ホール	258	215	473	304	12,976	660	61.3
高齢者研修室	114	252	366	276	6,600	493	45.8
ギャラリー	65	77	142	142	13,779	142	39.6
その他					7,250		
合 計	1,774	1,667	3,441	2,464	131,503	5,219	58.2

イ 使用料徴収状況

（単位：円）

項 目	福 祉	一 般	合計額
施 設 使 用 料	3,604,980	8,026,620	11,631,600
設 備 使 用 料	2,916,360	3,961,360	6,877,720
合 計	6,521,340	11,987,980	18,509,320

⑤ 防災訓練

茨城県総合福祉会館消防計画に基づいて、防火管理連絡会を設置した。また、自衛消防隊を編成して消防訓練を行った。

名 称	期 日	内 容	参加者数
第 1 回防火管理連絡会	30. 4. 24	・ 消防計画の承認 ・ 訓練等日程案内 ほか	23 団体
救命講習会	30. 7. 9	・ AEDの操作 ・ 心肺蘇生 ほか	28 人
第 2 回防火管理連絡会	30. 9. 25	・ 総合消防訓練に関する説明 ほか	24 団体
総合消防訓練	30.10. 5	・ 自衛消防隊を組織して、通報連絡、初期消火及び避難誘導等の訓練を実施	80 人

- ⑥ 施設および附属施設の維持管理に関する業務
18 業務について委託契約を締結し、施設の維持管理に努めた。

(2) イベントの開催

① 県民サロンコンサートの実施

期 日	内 容	出 演 者	観覧者数
30. 4. 26	歌謡曲	メモリーズ	60 人
30. 5. 15	ハーモニカ演奏	パルモニカ水戸	60 人
30. 6. 28	ヴィオリラ・ピアノ演奏	佐々木静江, 橋本道子, 山本亜希子	30 人
30. 7. 3	箏・ピアノ演奏	ルネッサンス雅	75 人
30. 8. 24	オカリナ演奏・体験	野内敏子, とおんきごう, 木戸田美智子	50 人
30. 9. 28	管楽器 (ポップス)	栗原好文	60 人
30.10. 2	大正琴演奏	琴城流柴田琴水会	67 人
30.11.16	ギター演奏	リピート・マルバギター同好会	86 人
30.11.30	バンド演奏	L G 5	68 人
30.12.14	ピアノ演奏・声楽	丹家倫子, 後藤由香	50 人
31. 2. 8	ジャズ	エムズ・ラテン・ジャズバンド	130 人
31. 3. 8	手話つき合唱, ハンドベル演奏	はーとふる音楽の仲間たち	95 人
31. 3. 29	ソプラノ・ピアノ演奏	内田陽子, 山崎由美子・奈々	58 人
合 計			889 人

(3) 駐車場の確保

本会が賃借していた「第2駐車場」が、平成31年3月末で使用できなくなるため、代替地の確保・整備を行い、平成31年4月1日から、以下の駐車場を開設することとした。

① 名称

福祉の杜駐車場（総合福祉会館から約700m）

② 駐車台数

93 台

③ 開設に当たり講じた事項

- ・狭い進入路の一部拡充, 市道に出る際の安全確保のための停止線の表示
- ・要配慮者のための会館敷地内での駐車場整備等

7 日常生活自立支援事業の実施

(1) 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 6. 5	日常生活自立支援事業新任専門員研修会	・ 事業説明 ・ 講義「成年後見制度と法テラスの役割」 ・ 講師 日本司法支援センター茨城地方事務所 弁護士 水川 由軌 ・ 講義「先輩から学ぶ専門員活動」	県立健康プラザ	32 人
30. 6. 8 他 7 回	契約締結審査会	・ 福祉サービス利用援助契約の締結能力判定審査，解約審査 ・ 困難対応ケース等の相談 ・ 成年後見制度との併用について 等	県総合福祉会館	延 65 人
30.10. 1	日常生活自立支援事業専門員会議及び日常生活自立支援事業専門員研修	・ 報告 H29 県内実施状況 ・ 協議 生活支援員の報酬額等 ・ 研修 講義・演習「日常的金銭管理とファイナンシャル・プランニング」 講師 ファイナンシャルプランナー・精神保健福祉士 柴田 千青 氏	県総合福祉会館	36 人 33 人
30.12.13	日常生活自立支援事業生活支援員研修	・ 講義「知的障害・発達障害のある方へ支援について」 ・ ミニワーク「知的障害・発達障害を有する日常生活自立支援事業利用者の支援の在り方について」 講師 茨城県発達障害者支援センターセンター長 野口 雄樹 氏	県総合福祉会館	144 人

(2) 会議，研修への講師派遣

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30.11. 5	第 1 回（旧日立市管内）日常生活自立支援事業 担当者連絡調整会議	・ 県内実施状況 ・ 困難ケースに関する事例検討	高萩市社協	13 人 (本会から 1 人)
31. 3.19	生活支援員研修会	・ 事業概要説明 ・ ロールプレイ	美浦村社協	

(3) 福祉サービス利用援助契約締結利用者数 988 人（うち生活保護受給者数 432 人）

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
485	188	278	37	988

(4) 日常生活自立支援事業基幹的社協 全市町村(44) 社協実施

委 託 先	利用者数	委 託 先	利用者数	委 託 先	利用者数
水 戸 市 社 協	138	つ く ば 市 社 協	23	つくばみらい市社協	16
日 立 市 社 協	26	ひたちなか市社協	29	小 美 玉 市 社 協	35
土 浦 市 社 協	29	鹿 嶋 市 社 協	33	茨 城 町 社 協	17
古 河 市 社 協	29	潮 来 市 社 協	21	大 洗 町 社 協	5
石 岡 市 社 協	5	守 谷 市 社 協	29	城 里 町 社 協	2
結 城 市 社 協	6	常陸大宮市社協	2	東 海 村 社 協	28
龍ヶ崎市社協	21	那 珂 市 社 協	20	大 子 町 社 協	18
下 妻 市 社 協	16	筑 西 市 社 協	32	美 浦 村 社 協	13
常 総 市 社 協	53	坂 東 市 社 協	12	阿 見 町 社 協	25
常陸太田市社協	21	稲 敷 市 社 協	29	河 内 町 社 協	2
高 萩 市 社 協	4	かすみがうら市社協	9	八 千 代 町 社 協	3
北 茨 城 市 社 協	33	桜 川 市 社 協	1	五 霞 町 社 協	2
笠 間 市 社 協	62	神 栖 市 社 協	25	境 町 社 協	17
取 手 市 社 協	36	行 方 市 社 協	7	利 根 町 社 協	8
牛 久 市 社 協	28	鉾 田 市 社 協	18		

(5) 関係機関との連携

- ・ 北関東3県社協合同会議(日常生活自立支援事業情報交換会)への参加(30.7.27)

8 成年後見制度の推進

(1) 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
30. 7. 12	成年後見制度利用促進セミナー	・ 説明「茨城県における成年後見制度の現状と課題について」 県地域ケア推進課 係長 江橋 将哉 氏 ・ 講義「成年後見制度利用促進基本計画と地域連携ネットワークの構築について」 日本司法支援センター 埼玉法律事務所 弁護士 水島 俊彦 氏 ・ シンポジウム「茨城県における地域連携ネットワークの構築について」 コーディネーター 茨城司法書士会 会長 藤井 里美 氏 シンポジスト みとみらい法律事務所 弁護士 篠崎 和則 氏 (公社)リーガルサポート茨城支部 支部長 綿引 康夫 氏 (一社)茨城県社会福祉士会 理事 上田 和寿 氏 取手市役所 高齢福祉課 係長 寺崎 邦秀 氏	県市町村会館	157 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 10. 30	関東甲信越静ブロッ ク都県社協成年後見 担当職員連絡会議	- 基調報告「成年後見制度利用促進法・基本計画に関する動向，社協の取り組み」 厚生労働省援護局地域福祉課成年後見制度利用促進室 全国社会福祉協議会 地域福祉部 - 事前提出課題に基づく協議	全社協	24 人
30. 12. 10	成年後見制度利用促進セミナー 「市町村の体制整備と権利擁護センターの必要性について」	- 行政説明「市町村における成年後見に関する取り組み状況」調査報告 県地域ケア推進課 係長 江橋 将哉 氏 - 社協説明「日常生活自立支援事業の実施状況，権利擁護センターの取り組みについて」 県社協生活支援部 担当者 - 基調説明「権利擁護センターの必要性について～家庭裁判所の立場から～」 講師 水戸家庭裁判所 主任書記官 荒川 晃久 氏 主任書記官 布留川 真紀 氏	県総合福祉会館	167 人
30. 12. 25 ～ 31. 2. 15	地域別市町村連絡会議	- 行政説明「成年後見制度に係る県内の状況について」 県地域ケア推進課 係長 江橋 将哉 氏 - 市町村の取り組み状況及び課題 - 関係機関からの報告 - 意見交換	①茨城県市町村会館 ②麻生公民館 ③下妻市役所 ④日立市消防本部 ⑤牛久市地域医療 連携センター ⑥土浦合同庁舎	①55 人 ②21 人 ③37 人 ④18 人 ⑤30 人 ⑥35 人
31. 3. 15	成年後見申立て実務に関する研修会	- 行政説明「成年後見制度の現状について」 県地域ケア推進課 係長 江橋 将哉 氏 - 講義「成年後見申立ての実務について」 茨城司法書士会 会長 藤井 里美 氏 - 講義「市町村長申立ての留意点について」 取手市役所 高齢福祉課 係長 寺崎 邦秀 氏 - 講義「家庭裁判所からの申立てに関する留意点について」 「新しい診断書の紹介及び本人情報シートの記載方法について」 水戸家庭裁判所 主任書記官 荒川 晃久 氏 書記官 新美 拓也 氏	県市町村会館	179 人

(2) 関係機関との連携

- ・法テラス主催県央地域における関係機関との連絡協議会への参加 (30. 6. 21)
- ・リーガルサポート茨城支部, ぱあとなあいばらきとの共催での「高齢者・障害者のための相談会」の実施 (30. 10. 27 県内6会場で実施)
- ・法テラス茨城地方協議会への参加 (30. 10. 22)
- ・水戸家庭裁判所主催成年後見制度利用促進に関する事務打合せ (30. 7. 2)
- ・水戸家庭裁判所主催家事関係機関連絡協議会への参加 (30. 9. 20)

(3) 市町村社協支援

- ・ひたちなか市社協法人後見業務運営委員会への参加 (30. 10. 22, 31. 3. 20)

9 生活福祉資金等貸付事業

(1) 生活福祉資金運営委員会の開催

- ① 開催回数 9回 (4・5・7・8・9・10・1・2・3月開催)

② 審査等状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
貸付審査	0件	1件	0件	1件	6件	2件	1件	0件	0件	0件	1件	2件
貸付金償還免除審査	4件	0件	0件	2件	7件	3件	1件	0件	0件	6件	0件	0件
延滞利子償還免除審査	1件	0件	0件	1件	1件	0件	0件	0件	0件	2件	0件	2件
償還猶予審査	1件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	1件	0件	0件
法的措置審査	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	4件	0件

(2) 生活福祉資金申込・貸付決定状況

資 金 種 類		申 込		決 定	
		件数	金 額	件数	金 額
総合支援資金	生活支援費	5件	1,785,000円	4件	1,285,000円
	住宅入居費	0件	0円	0件	0円
	一時生活再建費	2件	228,162円	1件	121,000円
福祉資金	福祉費	15件	7,036,000円	13件	3,500,000円
	緊急小口資金	51件	4,514,000円	48件	4,257,000円
教育支援資金	教育支援費	14件	24,366,400円	14件	24,366,400円
	就学支度費	22件	6,716,800円	23件	6,911,000円
不動産担保型生活資金		1件	13,307,000円	1件	13,307,000円
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		9件	53,047,400円	9件	53,047,400円
合 計		119件	111,000,762円	113件	106,794,800円

(3) 生活福祉資金貸付金償還免除状況

件 数	金 額			合 計
	元金	利子	延滞利子	
22件	7,517,575円	569,711円	2,156,941円	10,244,227円

(4) 生活福祉資金貸付金延滞利子償還免除状況

件 数	金 額	合 計
	延滞利子	
8件	4,027,551円	4,027,551円

(5) 債務者への個別訪問状況

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
72件	48件	80件	30件	45件	59件	67件	23件	82件	73件	23件	79件	681件

(6) 生活福祉資金等貸付事業関係会議等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加対象者	参加者
30. 6. 20	生活福祉資金貸付事業担当者会議	説明 ・ 生活福祉資金貸付制度を取り巻く情勢について ・ 申請書の留意点について ・ 生活福祉資金の償還業務について ・ 平成30年度生活福祉資金貸付事業スケジュールについて グループワーク ・ 相談時及び申請書類記入時の留意点	県霞ヶ浦環境科学センター	市町村社協職員	28人
31. 1. 30	生活福祉資金（不動産担保型生活資金及び要保護世帯向け不動産担保型生活資金）貸付事務説明会	説明 ・ 不動産担保型生活資金の活用について ・ 要保護向け不動産担保型生活資金の活用について 事例報告 ・ 不動産担保型生活資金による支援事例 ・ 要保護向け不動産担保型生活資金による指導事例	県立健康プラザ	県内福祉事務所職員，市町村社協職員	72人
31. 2. 21	生活福祉資金貸付事業及び自立支援事業担当職員連携会議【A日程】	講義・ロールプレイ 「カウンセリングを活用した相談者対応及び家計相談について」 講師 日本貸金業協会 貸金相談・紛争解決センター 更科 弘毅氏，小澤 京美氏	県総合福祉会館	市町村自立相談支援機関職員，市町村社協職員	32人
31. 2. 26	生活福祉資金貸付事業及び自立支援事業担当職員連携会議【B日程】	講義・ロールプレイ 「カウンセリングを活用した相談者対応及び家計相談について」 講師 日本貸金業協会 貸金相談・紛争解決センター 更科 弘毅氏，小澤 京美氏	霞浦の湯	市町村自立相談支援機関職員，市町村社協職員	31人

10 生活困窮者自立支援法への対応

① 会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 6. 29	ツナガルねっといばらき	- 自己紹介 - 近況報告，情報交換 - 生活困窮相談事例	県総合福祉会館	19 人
30. 9. 3	生活困窮者自立支援事業従事者研修会	講義 「複雑な課題を抱える相談者への支援について」 講師 （一社）インクルージョンネット かながわ 代表理事 明石 紀久男 氏	県総合福祉会館	62 人
30. 9. 19	ツナガルねっといばらき	- 自己紹介，近況報告 - 生活困窮者の就労支援について	グッジョブセンターみと	15 人
30. 11. 21	家計相談支援研修	講義「家計改善支援の必要性と支援のポイント」 講師 グリーンコープ連合 常務理事 行岡 みち子 氏	県市町村会館	51 人
30. 12. 20	ツナガルねっといばらき	- ツナガルねっといばらき核となる取組みについて - 地域開催に向けて	養護老人ホームナザレ園	13 人
31. 3. 5	ツナガルねっといばらき鹿行地区	ツナガルねっといばらきの立ち上げの経緯，趣旨について 社会福祉法人ナザレ園 副施設長 菊池 譲 氏	鹿島更生園	19 人

② 会議の参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 7. 19	子どもの居場所づくり 2018 シンポジウム	- 地域をつくる市民を応援する共同募金 - 子ども食堂への取り組みと課題	牛久市中央生涯学習センター	本会から 2 人
30. 8. 6	生活困窮者自立支援法改正に係る市町村担当者連絡会議	- 生活困窮者自立支援法の改正内容について - 家計相談支援事業における事例紹介について - 意見交換，質疑応答	県中央児童相談所	本会から 1 人
30. 11. 6	円卓会議 「困りごと」がつくり出すまちおこし～静岡方式で行こう～	- 事例報告 ジョブトレーナー付き中間的就労とは - 静岡方式で行こう 若者支援の現場から - 地域円卓会議	トモスミとビル	本会から 1 人
30. 11. 10 ～11	第5回生活困窮者自立支援全国研究交流大会	- 基調講演「横結の仕組みと人財」 - 鼎談「地域共生社会を問いかけて」 - 討論「新生活困窮者自立支援法で何が変わったのか」 「生活支援と生活困窮」 - 分科会「任意事業 100%実施だからできたこと」 他	熊本県立劇場 熊本学園大学	本会から 1 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
①31. 2. 18 ②31. 2. 22 ③31. 2. 25	生活困窮者自立支援 制度地域連絡会 ①県南地域 ②県西地域 ③県北地域	・ 平成 31 年度厚生労働省予算案について、 支援会議について ・ 事例発表，意見交換（グループワーク）	①県土浦合同 庁舎 ②県筑西合同 庁舎 ③県常陸太田 合同庁舎	本会から 3 人
31. 2. 10	第 6 回子どもの居場 所・学習支援・子ど も食堂いばらきネッ トワーク会議	・ NGO 未来の子どもネットワークの活動報 告 ・ グループ討議 子ども宅食，居場所，食堂に分かれて 立ち上げ等について話し合い	県県南生涯学習 センター	本会から 2 人
31. 3. 26	県央子ども食堂ネッ ト「おかえり」第 3 回ミーティング	・ 子ども食堂全国ツアー関連報告 ・ 資金獲得について，食材共有について ・ 子ども食堂を広げるための取組み	水戸文化交流プ ラザ	本会から 2 人

1 1 県内避難者への支援

① 戸別訪問

訪問世帯件数 425 件 / 面談世帯件数 118 件 / 面談人数 142 人

② 避難者交流会等への参加

- ・ じゃあまいいかねっと交流会（ 7. 26 本会から 3 人参加）
- ・ じゃあまいいかねっと交流会（ 9. 6 本会から 2 人参加）
- ・ 神奈川・茨城交流会（10. 20 本会から 1 人参加）
- ・ 福島避難者交流会・東京（12. 9 本会から 3 人参加）
- ・ 県外避難者への相談・交流・説明会事業・日立（ 2. 23 本会から 2 名参加）

③ 避難者支援に関わる団体等との会議・情報交換

- ・ ふうあいねっと総会（ 6. 26 本会から 2 人参加）
- ・ 避難者支援担当課連絡会議（ 7. 4 本会から 2 人参加）
- ・ ふうあいねっと会議（10. 4 本会から 2 人参加）
- ・ ふうあいねっと 3. 11 震災特別企画会議（12. 25 本会から 2 人参加）
- ・ 心のケアネットワークづくり会議（ 1. 18 本会より 3 人参加）

④ 参加した研修・情報交換他

- ・ メンタルヘルスケア研修会・水戸（ 7. 31 本会から 3 人参加）
- ・ 復興支援員合同勉強会・東京（ 9. 26 本会から 3 人参加）
- ・ メンタルヘルスケア研修会・つくば（11. 15 本会から 3 人参加）
- ・ 復興支援員研修・東京（11. 29 本会から 2 人参加）
- ・ 東日本大震災 8 年特別企画・友部（ 3. 3 本会から 3 人参加）
- ・ 原発 ADR 研修・福島（ 2. 15 本会から 2 人参加）

⑤ 福島県復興支援員運営協議会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 10. 18	第1回福島県復興支援員運営協議会	報告事項 (1) 福島県の避難者支援施策等の説明 (2) 4月からの活動状況報告 協議事項 (1) 戸別訪問の課題等への対応方法 (2) その他	県総合福祉会館	16人
31. 2. 28	第2回福島県復興支援員運営協議会	報告事項 (1) 福島県の避難者支援施策等の説明 (2) 10月からの活動状況報告 協議事項 (1) 戸別訪問の課題等への対応方法 (2) その他	県総合福祉会館	18人

12 福祉人材センターの運営

(1) 福祉人材センター運営事業

① 社会福祉事業従事者の確保に資する事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 6. 30	福祉の就職総合フェア～就職ガイダンス～	福祉職場への就職希望者を対象に、就職ガイダンスを行った後、求人事業所との就職相談や求職登録・情報提供等を行った。	県総合福祉会館	相談会 38人 ガイダンス 75人
31. 2. 9	福祉人材センターサテライト	大学等へ出向き、福祉施設に就労を希望する学生の資格相談、求職登録等を行った。	茨城キリスト教大学	2人
通年	福祉人材無料職業紹介事業	インターネットを活用し、福祉の職場への就労斡旋と求人事業所への人材確保を推進した。	県総合福祉会館	別表参照
年12回	福祉人材情報誌『うえるわーく』の作成・発行	求人情報の提供を図るため「うえるわーく」を作成し配布した。 1回400部発行（希望求職者等）		
年12回	求職登録者一覧の作成・発行	求職者情報の提供を図るため、「求職登録者一覧」を作成し配信した。 (県内福祉施設、有効求人事業所等)		

② 福祉人材センター利用状況集計表（求職状況実績）

項目	内 容	求職登録者数	項目	内 容	求職登録者数
性 別	男	226	分野別 （複数 回答）	高齢者	499
	女	445		障害者	229
	合計	671		障害者（身体）	19
年齢別	10 歳代	1		障害者（知的）	47
	20 歳代	106		障害者（精神）	31
	30 歳代	137		児童	207
	40 歳代	174		社会福祉協議会（現業員含む）	201
	50 歳代	177		その他福祉	103
	60 歳～64 歳	26		福祉・介護以外	0
	65 歳代以上	50		合計	1, 336
	合計	671	資格別 （複数 回答）	介護福祉士	215
勤 務 形態別	正職員	437		社会福祉士	113
	非正規職員	175		精神保健福祉士	13
	不問	59		保育士	45
	合計	671		社会福祉主事	124
地域別 （複数 回答）	県北地区	265		児童指導員	33
	県央地区	447		介護支援専門員	78
	県南地区	69		ヘルパー（1・2・3 級）	290
	県西地区	188		セラピスト（OT・PT）	4
	鹿行地区	36		看護師・准看護師・保健師	16
	合計	1, 005		管理栄養士・栄養士	15
				調理師	16
				教員（幼稚園・小・中学校・高校・養護教諭）	96
				その他	92
				合計	1, 105

項目	内 容	求職登録者数
職種別 (複数回答)	介護職	368
	相談・支援・指導員	278
	介護支援専門員	66
	ホームヘルパー	52
	保育士	46
	社会福祉協議会専門員	112
	セラピスト（OT・PT）	7
	看護職	18
	事務職	113
	栄養士	8
	調理員	7
	その他	138
	合計	1,213

③ 福祉人材センター利用状況集計表（求人数実績）

項目	内 容	件数	人数	項目	内 容	件数	人数
分野別	高齢者	1,909	4,388	学歴別 (最終学歴)	大学卒	37	75
	障害者	153	362		短大卒	72	157
	障害者 (身体)	32	72		専門学校卒	172	361
	障害者 (知的)	135	320		高校卒	489	1,137
	障害者 (精神)	19	43		不問	1,857	4,225
	児童 (保育所・児童養護・障害児施設等)	313	688		合計	2,627	5,955
	社会福祉協議会 (現業員含む)	38	46		介護福祉士	759	1,840
	その他	28	36	社会福祉士	263	450	
	合計	2,627	5,955	精神保健福祉士	59	101	
職種別	介護職	1,115	3,147	資格別 (複数回答)	保育士	289	653
	相談・支援・指導員	395	834		社会福祉主事	175	323
	介護支援専門員	182	237		児童指導員	59	107
	ホームヘルパー	112	182		介護支援専門員	282	407
	保育士	194	431		ヘルパー (1・2・3級)	1,083	2,685
	社会福祉協議会専門員	8	9		セラピスト (OT・PT)	67	166
	セラピスト (OT・PT)	31	74		看護師・准看護師・保健師	662	1,264
	看護職	343	643		管理栄養士・栄養士	28	63
	事務職	49	57		調理師	12	16
	栄養士・調理員	68	141		教員 (幼稚園・小・中・高校・養護教諭)	105	249
	その他	130	200		不問	663	1,858
	合計	2,627	5,955		その他	52	80
	勤 務 形態別	正職員	1,499		3,571	合計	4,558
非正職員		1,128	2,384	所在地別	県北	485	1,091
合計		2,627	5,955		県央	851	1,956
			県南		771	1,680	
			県西		357	900	
			鹿行		152	302	
			不問		11	26	
			合計		2,627	5,955	

④ 福祉人材センター利用状況集計表（紹介・採用数実績）

項目	内 容	紹介数	採用数	項目	内 容	紹介数	採用数
分野別	高齢者	74	42	職種別	介護職	41	28
	障害者	14	9		相談・支援・指導員	25	16
	障害者（身体）	0	0		介護支援専門員	10	3
	障害者（知的）	8	4		ホームヘルパー	0	0
	障害者（精神）	5	1		保育士	7	5
	児童	13	11		社会福祉協議会専門員	3	0
	社会福祉協議会（現業員含む）	19	14		セラピスト（OT・PT）	0	0
	その他	0	1		看護職	3	2
	合計	133	82		事務職	15	14
勤務形態別	正職員	55	32		栄養士・調理員	0	0
	非正職員	55	39		その他	6	3
	合計	110	71		合計	110	71

※ 1事業所で複数の分野を運営していることがあるため、分野別合計は、勤務形態別合計及び職種別合計と一致しない。

⑤ 福祉人材センター利用状況（来所した方で、求職相談者を除く）
求人票の閲覧者数 296 人（H30.4～H31.3）

⑥ 委員会等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
31. 3. 22	福祉人材センター運営委員会	・ 正副委員長の選出について ・ 平成 30 年度事業の執行状況について ・ 平成 31 年度の事業計画について ・ 茨城県における福祉人材確保に関する状況について	県総合福祉会館	12 人

⑦ 職員研修

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 4. 13	職業紹介責任者講習会	・ 職業紹介制度の概要 ・ 関係法について ・ 民営職業紹介の概要と職業紹介責任者の責務	すみだ産業会館（東京都）	1 人
31. 1. 24	人材確保支援セミナー	・ 最近の求職者の動向及びニーズについて ・ 助成金情報について ・ 働き方改革・働き方改革で魅力ある職場づくりを	県トラック総合会館	3 人
31. 2. 5	茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点セミナー	・ 茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点事業紹介 ・ 活用事例紹介「活力ある企業を目指して」 ・ 講演「日本一社員が幸せな会社とは」	ホテルグランド東雲	6 人
31. 2. 8	魅力ある職場づくり「経験交流会」	・ ワーク・ライフ・バランスで介護業界を救えるか ・ 雇用管理における就業規則の役割 ・ 人材育成について“介護スキルの標準化” ・ 従業員が納得できる評価制度について ・ 講演「いまこそ働き方改革とワーク・ライフ・バランスで人材不足にたちむかおう！」 ・ パネルディスカッション「ワーク・ライフ・バランスの取り組みと人材確保、人事評価制度について」	ホテル・テラス・ザ・ガーデン水戸	5 人
31. 2. 27	新たな外国人材受け入れに係る制度説明会	・ 新たな外国人材の受入について ・ 外国人介護人材受け入れの仕組み	県庁講堂	6 人
31. 2. 27	茨城社協職員連絡協議会中央支部研修会	・ 講演「職場におけるハラスメントを考える」～明るい職場づくりのヒントとして～	水戸市福祉ボランティア会館	3 人
31. 3. 7	福祉人材確保に関する勉強会	・ 外国人介護人材（留学生）確保について～「介護福祉士就学資金」の活用～ ・ 介護福祉士養成校の現状と課題 ・ 外国人技能実習生受入施設の現状 ・ ベトナムハノイ技能実習生送り出し機関視察報告	県総合福祉会館	3 人
31. 3. 12	介護経営イノベーション出版記念講演会	・ 講演「人を大切にする経営」 ・ 講演「多様性のマネジメント」 ・ 対談「社会福祉法人合掌苑の介護経営と組織改革」	TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター	4 人

⑧ 地区別就職面接会の開催

実施時期	事業・開催地区	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 6. 9	就職相談会（県南地区）	福祉職場への就職希望者を対象に、求人事業所との就職面談や相談等を行った。	県南生涯学習センター	25 人
30. 8. 12	就職相談会（県央地区）		ホテルレイクビュー水戸	33 人
30. 8. 18	就職相談会（県南地区）		県南生涯学習センター	25 人

⑨ 若年者層への仕事の魅力発信

小学校数	中学校数	高等学校数	実施コマ数	参加者
35 校	6 校	1 校	75 コマ	2,645 人

⑩ 関係機関・団体との連携

実施時期	事業名	主催	実施場所	相談者	本会参加
30. 4. 10	見学&面接会	水戸公共職業安定所	指定障害者支援施設ひぬま荘	1 人	1 人
5. 25			特別養護老人ホームさわの森	0 人	1 人
5. 29			グループホームみかん	0 人	1 人
6. 5			特別養護老人ホーム双葉陽だまり館	0 人	1 人
30. 4. 24	企業説明会&面接会	土浦公共職業安定所	ハローワーク土浦	0 人	1 人
4. 27				0 人	1 人
6. 19				0 人	1 人
30. 5. 14	県立高等学校・県立中等教育学校進路指導主事会議	茨城県	県教育研修センター	—	1 人
30. 6. 1	いばらき介護職員合同入職式	茨城県老人福祉施設協議会	県庁	—	1 人
30. 7. 2	大好きいばらき就職面接会	茨城県	ホテルマロウド筑波（7/2, 10/30）	0 人	2 人
7. 9			ホテルレイクビュー水戸（7/9, 10/23）	1 人	2 人
10. 23				1 人	2 人
10. 30				0 人	2 人
30. 7. 10	元気いばらき就職面接会	茨城県	水戸合同庁舎（7/10, 2/22）	1 人	1 人
9. 26			日立シビックセンター	2 人	1 人
10. 23			鹿嶋勤労文化会館	1 人	1 人
10. 25			つくば市役所	1 人	1 人
10. 30			常陸大宮市文化センター	2 人	2 人
12. 5			筑西合同庁舎	2 人	1 人
31. 1. 24			土浦合同庁舎	1 人	1 人
2. 22				1 人	1 人
30. 7. 31	福祉人材確保対策幹事会・協議会	茨城県	県庁	—	3 人
30. 8. 3	若年層を中心とした求職開拓事業に関する技術審査委員会	茨城労働局	茨城労働総合庁舎	—	1 人
30. 8. 19	いばらき民間保育園就活応援セミナー	茨城県民間保育園協議会	ホテルレイクビュー水戸	2 人	2 人

実施時期	事業名	主催	実施場所	相談者	本会参加
30. 8. 30 31. 3. 22	福祉人材確保対策検討会	茨城県	県庁	—	1人 1人
30. 10. 16	ハートフル&パワフル合同就職マッチングフェア	茨城労働局	ホテルレイクビュー水戸	10人	1人
30. 10. 30 31. 2. 20	茨城県地域訓練協議会並びに茨城県地域ジョブ・カード運営本部会議	茨城労働局	茨城労働総合庁舎	—	1人 1人
30. 11. 11	「介護の日」作文コンクール	茨城県	県総合福祉会館	—	1人
30. 11. 30	茨城県介護実習・普及センター運営委員会	茨城県介護実習・普及センター	介護実習・普及センター	—	1人
30. 12. 21	茨城介護ロボットフォーラム	茨城県福祉サービス振興会	つくば国際会議場	—	1人
31. 1. 24	人材確保支援セミナー	水戸公共職業安定所	茨城県トラック総合会館	—	3人
31. 2. 3	茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点セミナー	茨城県中小企業振興公社	ホテルグランド東雲	—	6人
31. 2. 8	魅力ある職場づくり経験交流会	介護労働安定センター茨城支部	ホテルテラスザガーデン水戸	—	5人
31. 2. 20	茨城県地域訓練協議会	茨城労働局	茨城労働総合庁舎	—	1人
31. 2. 22	茨城県介護労働懇談会	介護労働安定センター茨城支部	ホテルウェストヒルズ水戸	—	1人
31. 2. 27	新たな外国人材受入れに係る制度説明会	厚生労働省	県庁	—	2人
31. 3. 7	福祉人材確保に関する勉強会	茨城県老人福祉施設協議会	県総合福祉会館	—	3人
31. 3. 12	介護経営イノベーション出版記念講演会	社会福祉法人合掌苑外	TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター	—	4人
31. 3. 12	茨城社会福祉協議会職員連絡協議会中央支部研修会	茨城社協職員連絡協議会	水戸市福祉ボランティア会館	—	4人
31. 3. 22	いばらき地域人材育成協議会	茨城県	県庁	—	1人

13 福祉・介護人材確保及び定着のための支援

(1) 福祉人材確保・定着支援事業

① 「小・中・高等学校福祉キャラバン隊」の実施

小学校数	中学校数	高等学校数	実施コマ数	参加者
35校	6校	1校	75コマ	2,645人

②「福祉の魅力発見ツアー」

実施時期	実施場所	実施内容	参加者
30. 11. 13	- 日立キャピタルオートリース株式会社車両整備センター - 特別養護老人ホーム成華園	- 福祉車両工場見学, 体験 - 高齢者施設見学, 利用者との交流	12 人
	- 茨城県総合福祉会館 - 特別養護老人ホームもみじ館	- 電動車いす体験, ニュースポーツ体験 - 高齢者施設見学, 利用者との交流	38 人
	- サイバーダイnstudio - 特別養護老人ホーム滝の園	- ロボットスーツ HAL 動作原理体験 - 高齢者施設見学, 利用者との交流	36 人
	- ピアしらとり - しらとりハワイアンディ	- パン作り体験 - 高齢者施設見学, 利用者との交流	30 人

③ 職場体験事業の実施

事業概要	参加者
福祉・介護分野への就労に関心のある方を対象に、事前に福祉職場への雰囲気や介護内容等を体験する機会を提供する。	延 67 人 延 152 日

④ 介護職員初任者研修支援事業の実施

事業概要	対象者
介護関係の資格を有しない方で、介護施設・事業所に従事する者又は従事予定者が、介護職員初任者研修を受講する際に、費用の一部を助成。	34 人

⑤ 地区別就職面接会の開催

実施時期	事業・開催地区	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 6. 9	就職相談会（県南地区）	福祉職場への就職希望者を対象に、求人事業所との就職面談や相談等を行った。	県南生涯学習センター	25 人
30. 8. 12	就職相談会（県央地区）		ホテルレイクビュー水戸	33 人
30. 8. 18	就職相談会（県南地区）		県南生涯学習センター	25 人

⑥ ハローワークにおける福祉の仕事就職相談会の実施

事業概要（会議事項）	ハローワーク	実施回数	参加者
福祉人材センターのキャリア支援専門員が出張相談を行った。	水戸	11 回	15 人
	笠間	11 回	5 人
	日立	10 回	6 人
	筑西	11 回	4 人
	下妻	10 回	5 人
	土浦	11 回	20 人
	古河	11 回	12 人
	常総	11 回	12 人
	石岡	11 回	2 人
	常陸大宮	11 回	18 人
	龍ヶ崎	12 回	30 人
	高萩	11 回	7 人
	常陸鹿嶋	11 回	4 人

⑦ 「ふくし職働」の開催

事業概要（会議事項）	会 場	参加者
・暮れ六つ講座 ・木になる講座 ・おひさま講座 ・夕暮れしゃべり場 ・出張ふくし職働 ・仕事とこころの相談	県総合福祉会館 2 階 ふくし職働ルーム	11 回 延 49 人参加 10 回 延 95 人参加 9 回 延 51 人参加 24 回 延 123 人参加 2 回 延 18 人参加 24 回実施 相談件数 7 件

⑧ フォローアップ強化事業の実施

事業概要（会議事項）	訪問箇所数等
定着支援アドバイザーが福祉事業所を訪問。福祉人材センターを通じて就職した方と面談を行うなどし、離職防止に努めた。 また、福祉人材センターを通じて就職した方を対象に同期会を開催した。	特別養護老人ホーム等 42 箇所 同期会開催 2 回 15 人参加者

⑨ キャリアパス導入促進セミナーの開催

実施時期	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 12. 17	高齢者福祉施設・事業所の代表者を対象に、基準が明確で職員が納得できる制度の整備を促すため、キャリアパスの構築・活用事例についてのセミナーを実施した。	県農業共済組合 連合会	44 人
30. 12. 18			32 人

⑩ 介護福祉士受験対策講座の開催

実施時期	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 9. 3	高齢者福祉施設・事業所の現役介護職員のキャリアアップを目的とし、介護福祉士国家試験に向けた受験対策講座を実施。筆記対策を行った。	県総合福祉会館	64 人
30. 9. 25			59 人
30. 10. 26			58 人
30. 11. 19			58 人
30. 12. 1			52 人
30. 12. 20			55 人
31. 1. 11			52 人

⑪ 潜在的有資格者等再就職支援事業の実施

事業概要（会議事項）	訪問箇所数等
離職した有資格の介護職を対象に、福祉人材センターへの登録を促し、福祉人材センターから就職活動に有益な情報提供を行っていくことで再就職を円滑に進める。	登録者数 141 人

⑫ 優良事例の発表

実施時期	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
31. 2. 6	職員が長く働き続けることができるよう、人材確保や勤務環境改善に積極的に取り組んでいる施設・事業所の事例発表を行い、職場環境改善への意識改革を行うきっかけ作りをした。	県トラック総合 会館	53 人

(2) 子育て支援員研修

① 「子育て支援員」研修の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 9. 4 9. 7 10.23 10.26 11. 6 11. 9	基本研修	- 子ども・子育て家庭の現状 - 子ども家庭福祉 - 子どもの発達 - 保育の原理 - 対人援助の価値と倫理 - 児童虐待と社会的養護 - 子どもの障害 - 総合演習	県立健康プラザ 県トラック総合 会館 つくば市役所	309 人 (全課程 修了 305 人／ 一部修了 4 人)
30.10. 2 10. 5 10.10 10.30 11. 1 11. 8 11.30 12. 4 12. 6	専門研修 地域保育コース 共通科目	- 乳幼児の生活と遊び - 乳幼児の発達と心理 - 乳幼児の食事と栄養 - 小児保健Ⅰ - 小児保健Ⅱ - 心肺蘇生法 - 地域保育の環境整備 - 安全の確保とリスクマネジメント - 保育者の職業倫理と配慮事項 - 特別に配慮を要する子どもへの対応（0～2 歳児） - グループ討議	みと文化交流プ ラザ 日本赤十字社茨 城県支部 つくば市役所	319 人 (全課程 修了 309 人／ 一部修了 10 人)
30.10.12 11.10 12.11	専門研修 地域保育コース 地域型保育	- 地域型保育の概要 - 地域型保育の保育内容 - 地域型保育の運営 - 地域型保育における保護者への対応 - 見学オリエンテーション - 見学実習	県トラック総合 会館 つくば市役所	238 人 (全課程 修了 235 人／ 一部修了 3 人)
30.10.16 11.12	専門研修 地域保育コース 一時預かり事業	- 一時預かり事業の概要 - 一時預かり事業の保育内容 - 一時預かり事業の運営 - 一時預かり事業における保護者への対応 - 見学実習オリエンテーション - 見学実習	県トラック総合 会館 つくば市役所	76 人 (全課程 修了 76 人)
30.11.24 12. 2	専門研修 地域子育て支援コー ス 利用者支援事業・基 本型	- 地域資源の把握 - 利用者支援事業の概要 - 地域資源の概要 - 利用者支援専門員に求められる基本姿勢 と倫理 - 記録の取扱い - 事例分析Ⅰジェノグラムとエコマップを 活用したアセスメント - 事例分析Ⅱ社会資源の活用とコーディネ ーション - まとめ - 地域資源の見学	県総合福祉会館	25 人 (全課程 修了 23 人／ 一部修了 2 人)

14 福祉人材の養成

(1) 介護支援専門員実務研修受講試験の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	受験者	合格者
30. 10. 14	介護支援専門員実務研修受講試験	介護支援専門員実務研修を受講する前提として、事前に必要な、保健・医療・福祉に関する専門的知識等を有していることを確認する。	茨城キリスト教大学 流通経済大学	997 人	98 人

(2) 介護支援専門員実務研修の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	修了者
31. 1. 5 ～ 31. 3. 23	介護支援専門員実務研修	前期（8 日間） ・ 介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント ・ 人格の尊重および権利擁護並びに介護支援専門員の倫理 ・ ケアマネジメントのプロセス ・ 自立支援のためのケアマネジメントの基本 ・ 相談援助の専門職としての基本姿勢及び相談援助技術の基礎 ・ 利用者，多くの職種の専門職等への説明及び合意 ・ ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術 ・ 介護支援専門員に求められているマネジメント（チームマネジメント） ・ 地域包括ケアシステム及び社会資源 ・ ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義 ・ 実習オリエンテーション ・ ケアマネジメントの基礎技術に関する実習（見学実習，模擬ケアプラン作成等） 後期（7 日間） ・ 実習振り返り ・ ケアマネジメントの展開 ・ アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習 ・ 研修全体を振り返っての意見交換，講師及びネットワーク作り	県総合福祉会館 県立健康プラザ	95 人

(3) 介護支援専門員運営会議及びワーキング指導者会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 10. 18	介護支援専門員実務研修運営会議	・ 実務研修指導日程について ・ 実務研修指導方法について	県総合福祉会館	29 人
30. 12. 20	介護支援専門員実務研修前期ワーキング会議	・ 実習報告書の査読方法について ・ 実務研修指導方法について	県総合福祉会館	4 人
31. 2. 18	介護支援専門員実務研修後期ワーキング会議	・ 実習報告書の査読方法について ・ 実務研修後期指導方法について	県総合福祉会館	3 人

15 はんどちゃん人づくり研修等事業の実施

(1) 茨城県はんどちゃん人づくり研修事業協議会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 8. 7	茨城県はんどちゃん人づくり研修事業協議会（第1回）	- 平成30年度社会福祉事業従事者研修事業実績について - 研修システムの導入について	県総合福祉会館	10人
31. 3. 1	茨城県はんどちゃん人づくり研修事業協議会（第2回）	- 平成30年度社会福祉事業従事者研修事業実績について - 平成31年度社会福祉事業従事者研修事業の基本的考え方案について - 平成31年度社会福祉事業従事者研修事業計画案について - 受講料の変更について - 研修システムについて	県総合福祉会館	12人

(2) 研修事業の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 4. 19 ～20 4. 25 ～26 5. 21 ～22 5. 28 ～29	社会福祉施設等新任職員研修 A・B・C・D	- 福祉制度の動向 - 記録の書き方 - あいさつ・マナー - コミュニケーション・メンタルヘルス	A・B 県総合福祉会館 C・D 土浦市亀城プラザ	302人
30. 5. 7 ～ 8	相談援助業務担当者研修（初任者）	- 相談援助に必要とされる技術とは - 相談援助の基礎 - 相談援助の実践（1） - 相談援助の実践（2） - アセスメントについて	県総合福祉会館	82人
30. 5. 14	考課者研修	- 人事考課について - 人事考課の進め方	県総合福祉会館	101人
30. 5. 17 ～18 12. 10 ～11	チームビルディング研修 A・B	- 仕組みで管理すべき現場のリスク - リスクマネジメントの基礎 - 事故を防止する仕組みづくり - 子ども主体のリスクマネジメント	県総合福祉会館	154人
30. 6. 4 6. 15 7. 31	メンタルタフネス研修（初級）	- コミュニケーション・トレーニング - 行動形成法実技演習	県総合福祉会館	200人
30. 6. 7	接遇マナー研修	職場生活の基本動作～マナーの大切さ～	県総合福祉会館	173人
30. 6. 19 ～20 9. 5	リスクマネジメント研修 A・B・C	- 仕組みで管理すべき現場のリスク - リスクマネジメントの基礎 - 事故を防止する仕組みづくり - 子ども主体のリスクマネジメント	県総合福祉会館	280人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 6. 25 ～26	キャリアパス 対応生涯研修 課程初任者コ ース	・ 基軸科目・基礎科目・重点科目・啓発科目の講義と演習 ・ 行動指針の策定 ・ キャリアデザインと行動計画の策定	県総合福祉会館	85 人
30. 7. 5 ～ 6 12. 3 ～ 4	クレーム対応 力強化研修 A・B	・ ピンチをチャンスに～クレーム対応の秘訣～ ・ 原因追究／解決策提示／職場内における活用 ・ 職場における「クレーム対応」体制の構築	県総合福祉会館	129 人
30. 7. 11 ～12	キャリアパス 対応生涯研修 課程初任者コ ース	・ 基軸科目・基礎科目・重点科目・啓発科目の講義と演習 ・ 行動指針の策定 ・ キャリアデザインと行動計画の策定	県総合福祉会館	41 人
30. 8. 1 12. 12 31. 2. 18	メンタルタフ ネス講座	・ 夢分析 ・ 認知症の心理と行動 ・ ハラスメントの心理学	県総合福祉会館	193 人
30. 8. 21 10. 30 31. 2. 19	中堅職員研修 A・B・C	・ 組織と中堅職員の役割 ・ 自己を振り返る ・ 後輩・部下とのコミュニケーションの取り方	県総合福祉会館	321 人
30. 8. 22	アサーション 研修	・ 自分の表現タイプを知る ・ アサーティブコミュニケーション	県総合福祉会館	89 人
30. 8. 28 ～29	メンタルヘル スケア研修 A・B	・ メンタルヘルスの現状 ・ ストレスの要因とストレス反応 ・ ラインケア，ラインケアのためのコミュニケーション ・ 復職復帰の支援，まとめ	県総合福祉会館	78 人
30. 9. 4 31. 1. 21	アンガーマネ ジメント研修 A・B	・ 役割理解と期待 ・ 組織に欠かせないコミュニケーションとは ・ アンガーマネジメントの有効活用 ・ 相手の心情理解 ・ ケース分析 ・ より良い人間関係のために	県総合福祉会館	180 人
30. 9. 10	広報研修(チラ シの作り方)	・ 企画力と広報力を身につけるコツ ・ 思わず手を取るチラシ・ポスターの作り方	県総合福祉会館	93 人
30. 9. 11	発達障害研修 (大人の支援)	・ 発達障害の特徴・発達障害の捉え方 ・ 発達障害のある方の採用・活かし方	県総合福祉会館	96 人
30. 9. 18 10. 2 11. 6	メンタルタフ ネス研修（中 級）	・ ケア従事者のための行動形成法 ・ 行動形成法実技演習	県総合福祉会館	129 人
30. 9. 15	社会福祉施設 等職員安全運 転研修	・ 安全運転の基本，運転適性検査等 ・ 実技（日常点検・基本走行・スラローム走行・スキッド走行など）	安全運転中央研 修所	31 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 9. 25 ～26	コーチングス キル研修	・ コーチングとは ・ 部下の開発レベルと状況対応型リーダーシ ップ ・ 信頼関係構築のためのコミュニケーション ・ コーチングスキルの基本 ・ コーチングの実践 ・ アクションプランの作成／まとめ	県総合福祉会館	47 人
30. 10. 9 ～10	職場内研修担 当者養成研修	・ 福祉人材育成と職場内研修の必要性 ・ 職員研修の考え方と推進方法 ・ さまざまな研修技法 ・ 研修ニーズ分析と年度研修計画の策定 ・ 年度研修計画の策定 ・ 職場研修担当者の役割と課題	県総合福祉会館	55 人
30. 10. 15 ～16	相談援助業務 担当者研修(中 級編)	・ 相談援助に必要とされる技術とは ・ 相談援助職としての技術① ・ 相談援助職としての技術② ・ 相談援助職としての技術③	県総合福祉会館	70 人
30. 10. 25	生活対応力向 上研修	・ 常識ってなんだろう ・ 生活支援, 生活指導等をするための基礎的 な知識・技術 ・ マナー	県総合福祉会館	76 人
30. 10. 31	社会福祉施設 等看護職員研 修	・ 施設における感染症に対する対応について	みと文化交流プ ラザ	178 人
30. 11. 5 11. 12	発達障害研修 (子どもの支 援)	・ 発達障害の子どもの特徴 ・ 保護者支援や現場で使えるコミュニケーシ ョン	県総合福祉会館	106 人
30. 11. 21 ～22	カウンセリン グ研修	・ カウンセリングの基礎Ⅰ ・ 出合いのこころみ ・ カウンセリングの基礎Ⅱ ・ 聴く実習	県総合福祉会館	60 人
30. 11. 26	保育担当職員 研修	・ 表現あそび ・ 心もからだもまるごと育てるあそびの力	県トラック総合 会館	115 人
31. 1. 18	考課者研修(フ ォローアップ)	・ 人事考課の進め方 ・ 人事評価面談のポイント	県総合福祉会館	78 人
31. 2. 4 ～ 5	ファシリテー ション研修	・ ファシリテーションで『響きあうチーム』 を実現しよう！	県総合福祉会館	68 人
31. 2. 8	社会福祉施設 等給食担当職 員研修	・ ライフステージに応じた食事について ・ 食中毒と予防法について ・ 茨城の美味しい食材をメニューに入れる工 夫	県トラック総合 会館	150 人
31. 2. 13	社会福祉法人 等管理・代表者 研修	・ ナレッジマネジメント手法を活用した, 経 営理念・ビジョンの実現へ	県トラック総合 会館	99 人

16 修学資金等貸付事業の実施

(1) 介護福祉士修学資金等貸付事業

資 金 種 類	平成 30 年度	
	貸付実人数	貸付済額
介護福祉士修学資金	68 人	54,330,000 円
社会福祉士修学資金	10 人	5,050,000 円
介護福祉士実務者研修受講資金	214 人	38,562,990 円
離職介護人材再就職準備金	3 人	1,200,000 円
計	295 人	99,142,990 円

(2) 保育士修学資金等貸付事業

資 金 種 類	平成 30 年度	
	貸付実人数	貸付済額
保育士修学資金	373 人	282,622,000 円
未就学児保育料	136 人	19,426,325 円
潜在保育士就職準備金	60 人	21,865,648 円
保育補助者雇上費	10 人	23,962,592 円
計	579 人	347,876,565 円

(3) 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業

資 金 種 類	平成 30 年度	
	貸付実人数 (延べ人数)	貸付済額
生活支援費	9 人	5,400,000 円
家賃支援費	10 人	3,380,800 円
資格取得支援費	5 人	1,089,850 円
計	14 人 (24 人)	9,870,650 円

(4) 保育・幼児教育人材復職支援事業 (保育士分)

資 金 種 類	平成 30 年度	
	助成実人数	助成金額
未就学児保育料一部助成金	68 人	8,709,300 円

17 地域福祉・ボランティアの推進

(1) 市町村社協への支援・援助

① 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要 (会議事項)	会 場	参加者
30. 5. 24	市町村社協業務担当者会議	・ 基調説明 ・ 事業説明 ・ 情報交換・協議	県総合福祉会館	61 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 7. 6	市町村社協専門講座 （法人運営担当編）	・ 講義「改正法に対応する個人情報リスク管理～基礎から事例検討まで～」	日赤県支部	85 人
30. 9. 20	地域福祉推進セミナー	・ 地域共生社会の実現に向けた実践報告 「栃木市における行政・社協のパートナーシップによるまちづくり」 ・ 地域共生社会の実現に向けて…みんなで 討論会（立体シンポジウム）「モデル事業 から知るこれからの地域共生社会づく り」	県立青少年会館	87 人
30. 12. 11	市町村社協専門講座 （経理担当編）	・ 講義①「社協事業における課税対象事業 について」 ・ 講義②「消費税の『軽減税率制度』につ いて」	日赤県支部	54 人
30. 12. 17	市町村社協ボラン ティア担当者・ボラン ティアコーディネー ター研修会	・ 講義「社協が担う災害ボランティアセン ターの役割」	県市町村会館	72 人
	平成 30 年 7 月豪雨 災害活動報告会	・ 報告「災害支援協定に基づく茨城県内社 協職員の派遣状況について」 ・ 報告「平成 30 年 7 月豪雨災害による広島 県内の現状報告」 ・ 活動報告・意見交換「被災地での活動か ら見えた教訓と課題」		
31. 1. 11	市町村社協トップセ ミナー	・ 講演 「今こそ、社協が地域（まち）づくり～参 加と協働で創る～」 ・ シンポジウム 「今こそ発揮！社協の底力～地域福祉の 施策化に立ち向かえ～」	ホテル・ザ・ウエ ストヒルズ・水戸	148 人
31. 2. 26	市町村社協専門講座 （労務管理担当編）	・ 講義「労働法規の改定『働き方法を中心』 として」	県立図書館	50 人

② 会議・研修会への協力

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 4. 27	小美玉市社協役員研 修会	・ 講話「地域福祉活動計画が目指すもの」	小美玉市玉里保 健福祉センター	本会から 1 人
30. 5. 10	第二次取手市地域福 祉活動計画策定ワー キングチーム研修会	・ 講話「地域福祉活動計画策定の趣旨につ いて」	取手市福祉交流 センター	本会から 1 人
30. 8. 23	常陸太田市社協支部 連絡会	・ 講話「“ふくし”の今～助けあい支え合う 地域を目指して」	里美保健センタ ー	本会から 1 人
30. 9. 27	潮来市社協「福祉の 講座」	・ 講話「社協ってどういうところ」	潮来市社協	本会から 1 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 10. 3	ボランティア育成事業「サロンスタート講座」	・ 講話「ふれあい・いきいきサロンについて」	つくばみらい市保健福祉センター	本会から 1人
30. 11. 9	東海村ボランティア連絡協議会会員研修会	・ 講話「ボランティア活動」	東海村総合福祉センター	本会から 1人
30. 11. 29	鹿嶋市大同東地区社協「地域福祉講座」	・ 講演「地域住民によるまちづくりについて」	大野まちづくりセンター	本会から 1人

③ 地域包括ケアシステムの推進

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 11. 6	生活支援体制整備事業ブラッシュアップ研修（第1回目）	・ 行政説明「生活支援体制整備事業について」 ・ 事例紹介「鹿嶋市」「ひたちなか市」 ・ ワークショップ「住民主体の協議体運営について」	ワークプラザ勝田	69人
30. 11. 20	生活支援体制整備事業ブラッシュアップ研修（第2回目）	・ 行政説明「生活支援体制整備事業について」 ・ 事例紹介「つくばみらい市」「境町」 ・ ワークショップ「住民主体の協議体運営について」	JA常総ひかり八千代支店ホール	98人
31. 1. 28	生活支援コーディネーター養成研修内容検討会	・ 平成30年度生活支援コーディネーター養成研修の内容の検討	県総合福祉会館	5人
31. 2. 22	生活支援コーディネーター養成研修（1回目）	・ 行政説明「生活支援コーディネーター及び協議体とは」 ・ パネルディスカッション「生活支援コーディネーターと協議体に期待される機能と役割」	県立健康プラザ	29人
31. 3. 1	生活支援コーディネーター養成研修（2回目）	・ 演習「協議体の運営・進行の技術～ファシリテーションを活かす～」	県総合福祉会館	62名

- ・ 個別市町村での協議体メンバーへの研修会支援（石岡市・茨城町・潮来市・水戸市・ひたちなか市・行方市・大子町・美浦村）
- ・ 地域別ブロック会議への参加（6月から8月計7回 各市町村の協議体の状況を把握し、ブラッシュアップ研修や新任生活支援コーディネーター向け研修会内容への反映を行った）

④ 調査

- ・ ボランティア体験月間への取組み調査
体験月間（7～8月）における市町村社協等主催の青少年（児童・生徒等）のボランティア活動の実態を市町村社協に調査依頼。県社協でとりまとめて冊子にし、県・市町村社協・関係団体等に配付。
※県内 44 市町村のうち、37 市町村において 76 の事業を実施
- ・ ボランティア把握状況調査
市町村社協で把握・登録しているボランティアの団体数・個人数及び具体的な活動内容の調査を市町村社協に依頼。県社協で取りまとめ、県・市町村社協・関係団体等にメール送信し、ボランティアの実態把握と活動促進等に活用。 ※ボランティア把握団体数 3,097 団体 把握人数 109,943 人
- ・ 市町村ボランティア連絡協議会実態調査
ボランティア連絡協議会の実施状況について、市町村社協にアンケート調査を実施。各市町村の実施状況を取りまとめ、市町村社協へ配布。

⑤ 相談事業

相談形態	・ 来所相談 ・ 電話相談
主な相談内容	・ 定款・緒規程，経理，事業，講師紹介，視察先紹介 他

⑥ 団体への協力

- ・ 茨城県市町村社会福祉協議会事務局長会への協力
- ・ 茨城社会福祉協議会職員連絡協議会への協力
- ・ 茨城県防災ボランティアネットワークへの協力
- ・ 在宅福祉サービスセンター茨城県連絡会への協力

⑦ 地域福祉アドバイザー事業

- ・ 地域福祉活動アドバイザー2人を委嘱
みんなの幸せづくりをすすめる研究会（事務局長会・職連協との共催）への協力
銚田市社協・かすみがうら市社協・境町社協主催講座への派遣調整
- ・ 防災活動アドバイザー2人を委嘱
本会防災事業への参加と指導
筑西市社協・ひたちなか市社協・境町社協主催講座への派遣調整

⑧ みんなの幸せづくりをすすめる研究会（ボヌール会議）の開催

実施時期	会議名	内 容	会 場	参加者
30. 4. 18	キックオフミーティング	・ 講話『「茨城県型地域包括ケアシステム」のこれまでと展望』 ・ 説明「実施概要，年間スケジュール予定について」 ・ 協議「グループワーク」	県総合福祉会館	36 人
30. 5. 16	第 1 回課題検討会議	・ 参加者自己紹介 ・ 説明「実施概要，年間スケジュール予定について」 ・ 協議「平成 29 年度の反省，平成 30 年度の課題について」	県総合福祉会館	21 人
30. 6. 20	第 2 回課題検討会議	・ 地域共生社会実現に向けてのグループワーク ・ 第 3 回課題検討会議について	県総合福祉会館	23 人

実施時期	会議名	内 容	会 場	参加者
30. 7. 18	第3回課題検討会議	・ 「社協・生活支援活動強化方針チェックリスト」を使った演習	県総合福祉会館	20 人
30. 9. 20	第1回オープンミーティング	・ 地域共生社会の実現に向けた実践報告「栃木市における行政・社協のパートナーシップによるまちづくり」 ・ 地域共生社会の実現に向けて…みんなで討論会（立体シンポジウム）「モデル事業から知るこれからの地域共生社会づくり」	県立青少年会館	87 人
30. 11. 28	第4回課題検討会議	・ 第1回オープンミーティングの振り返り ・ 「地域づくりからみた生活支援体制整備事業」 ・ 「地域共生社会に向けた各種事業のマッピング」 ・ グループワーク	県総合福祉会館	17 人
30. 12. 19	第5回課題検討会議	・ 「住民の『我が事』意識を導くための自社協の活動」について	県総合福祉会館	27 人
31. 1. 30	第6回課題検討会議	・ 「住民の『我が事』意識を導くための自社協の活動」についてグループワーク ・ 第2回オープンミーティングについて	県総合福祉会館	17 人
31. 3. 6	第2回オープンミーティング	・ 地域共生社会の実現に向けた実践報告「小美玉市社会福祉協議会における地域共生社会の実現に向けた取組み等について」、「つながらない。で、終わらない。」 ・ 地域共生社会の実現に向けたシンポジウム	石岡市中央公民館	68 人

（２）福祉コミュニティづくり県民運動の推進

① 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 6. 27	第1回はんどうちゃん運動推進委員会	・ 今年度のはんどうちゃん運動の取り組み及びスケジュールについて ・ 平成30年度はんどうちゃんネットワーク運動サロン拡充支援事業助成金について	県総合福祉会館	6 人
30. 7. 23	第1回はんどうちゃん運動推進小会議	・ はんどうちゃんネットワーク運動サロン拠点整備・活動拡大応援助成金について ・ はんどうちゃんネットワーク運動パンフレットについて	県総合福祉会館	5 人
30. 10. 24	第2回はんどうちゃん運動推進委員会	・ 平成30年度はんどうちゃんネットワーク運動サロン拠点整備・活動拡大応援助成金の申請団体審査について ・ はんどうちゃん運動に係る本年度の事業について	県総合福祉会館	6 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 12. 14	第3回はんどちゃん運動推進委員会	- 平成30年度福祉コミュニティづくり推進のつどいについて - はんどメンバー養成講座について	県総合福祉会館	4人
31. 2. 13	サロン運営者（はんどメンバー）養成講座（ホップ編）	- 学び1「茨城県内野サロンの現状とはんどちゃんネットワーク運動」 - 学び2（第1部）「たまり場あ～ばの五感直感たまり場賛歌」 - 学び2（第2部）「サロンの力を感じよう～サロンの可能性無限大～」 - 学び3「サロン運営に必要なファシリテーションの視点」	日赤県支部	15人
31. 2. 20	サロン運営者（はんどメンバー）養成講座（ステップ編）／福祉コミュニティづくり推進のつどい	- オープニング「みんなの『しあわせ』のために～はんどちゃん運動第3期はじまる～」 - 実践発表「今、いばらきのサロンがあつて！」 - みんなでサロン体験「脳がよろこぶ 笑顔が生まれる～シナプソロジー体験～」 - たまり場のしゃべり場「今こそ全ての参加者に問います！『みんながサロン活動にはまるのは…〇〇だからあ～』」	フェリヴェールサンシャイン	274人
31. 2. 28	サロン運営者（はんどメンバー）養成講座（ジャンプ編）	- 学び5「サロン活動への想いあれこれ」 - 学び6「突撃！隣のサロン活動～きよびーの活動見学」	任意団体きよびー（東京都八王子市清川町）	7人
31. 3. 7		- 学び5「サロン活動への想いあれこれ」 - 学び6「突撃！隣のサロン活動～おしゃべりカフェの活動見学」	カスミ富士見ヶ丘店イトイコーナー（つくばみらい市）	7人

② 広報・啓発

- パンフレットによるはんどちゃんネットワーク運動の紹介
- 茨城新聞でのはんどちゃんネットワーク運動紹介
- はんどちゃんオリジナルグッズ製作

（３）福祉教育関係事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 10. 26	福祉教育推進セミナー	- 行政説明「新学習指導要領における福祉教育」 - 基調講演「学校・地域・家庭の協働による地域共生社会の実現をめざした福祉教育」 - 対談「そこが変だよ ふくし教育」 - 講評	県民文化センター分館	79人

(4) 志民の学び縁卓会議

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 6. 22	第 35 回志民の学び縁卓会議	- 縁卓会議の今後の進め方について - 平成 30 年度福祉教育推進セミナーについて 「現場で使える福祉教育のすすめ」について	県総合福祉会館	6 人
30. 9. 25	第 36 回志民の学び縁卓会議	- 福祉教育の推進について - 福祉教育実践事例について - 福祉教育推進セミナーとの連携について - これからの福祉教育のあり方、方向性等について	県総合福祉会館	6 人

(5) 市町村社協との連携

会議・研修会等出席回数	事業概要（会議事項）
87 回	市町村社協の組織・活動の強化促進を図るため、事務局体制の整備、地域福祉活動・ボランティア活動の支援・連携を図った。

(6) 関係機関、団体等との連携

会議・研修会等出席回数	事業概要（会議事項）
102 回	行政、関係団体、学校等の主催する講座・研修・会議等に本会職員が出席し、連携を図った。

(7) 出前講座

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 7. 1	いばらき防災大学	講義「災害とボランティア活動」	筑波学院大学	本会から 1 人
30. 7. 14	基幹労連関東地区「JBU パワーバンク基本・教育訓練」	講話「災害発生時の社会福祉協議会の役割」	東京都「IS リバーサイドビル」	本会から 1 人
31. 2. 16	いばらき防災大学	講義「災害とボランティア活動」	茨城大学日立キャンパス	本会から 1 人
31. 3. 16	赤十字防災ボランティア地区リーダー研修会	- 講演「災害ボランティアセンター運営について」 - 研修「災害ボランティアセンター運営支援研修」	日赤県支部	本会から 1 人

(8) 委員会等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 6. 22	第 1 回ひたちボランティアプラザ運営委員会	- 委員の変更について - 平成 29 年度ひたちボランティアプラザ事業報告について 「善意銀行」預金払出し状況について - 平成 30 年度ひたちボランティアプラザ事業計画について - 情報提供	日立市福祉プラザ	本会から 1 人
30. 8. 30	第 1 回取手市社会福祉協議会運営委員会	第一次地域福祉活動計画「平成 30 年度実行計画」の内容及び進捗状況について	取手市福祉交流センター	本会から 1 人
30. 11. 22	第 1 回県風水害検討懇話会	平成 30 年度 7 月豪雨の災害対応の課題等について	県庁	本会から 1 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
31. 1. 22	原子力災害時等における要配慮者の避難体制の構築に向けた説明会	・ 原子力災害時等における福祉車両による要配慮者の避難体制の構築について	県庁	本会から 1 人
31. 2. 6	第 2 回県風水害検討懇話会	・ 平成30年度7月豪雨の災害対応における主な課題及び対応方向（案）について	県庁	本会から 1 人
31. 2. 8	那珂市地域福祉活動計画進行管理委員会	・ 地域福祉活動計画の進行管理の概要について ・ 計画進行管理作業について ・ 短期計画への反映及び計画の追加について ・ 重点課題実施計画、短期・組織強化計画の自己評価について	那珂市役所瓜連支所分庁舎	本会から 1 人
31. 2. 8	那珂市地域福祉推進研修会（那珂市地域福祉活動計画進行管理委員研修）	・ 講演「丸ごと受け止める 包括的支援体制の構築」 ・ 説明「包括的支援体制の那珂市における現状と今後」	ふれあいセンターごだい	本会から 1 人
31. 2. 27	第 3 回取手市社会福祉協議会運営委員会	・ 平成 30 年度進行管理について ・ 第二次地域福祉活動計画（案）について	取手市福祉交流センター	本会から 1 人
31. 3. 1	第 3 回ひたちボランティアプラザ運営委員会	・ 平成 30 年度ひたちボランティアプラザ事業の実施状況について ・ 次年度のひたちボランティアプラザの取り組みについて ・ 「善意銀行」預金払出し状況について	日立市福祉プラザ	本会から 1 人
31. 3. 4	常総市社協地域福祉活動計画第 1 回策定管理委員会	・ 自己紹介 ・ 地域福祉活動計画策定管理委員会について（説明） ・ 正副委員長の選任について ・ 計画策定スケジュールについて ・ 特別講義「地域福祉活動計画とは」	常総市石下総合福祉センター	本会から 1 人
31. 3. 28	第 2 回豪雨災害に関する情報交換会（茨城）	・ 趣旨説明・第 1 回情報交換会の報告 ・ 危険度分布の色分けととるべき行動について ・ 地域防災に一層貢献する地方気象台の取り組みの強化について ・ 豪雨災害における組織間情報共有—SIP4D の取り組み— ・ 茨城県での豪雨災害対策の紹介 ・ 茨城県河川管理における減災対策協議会の取組状況 ・ 小中学校での防災訓練ワークショップの展開 ・ 民間企業等からのショートプレゼン ・ ポスター発表	茨城大学	本会から 1 人

(9) ボランティア・市民活動振興対策事業

① ボランティア・市民活動フェスティバル

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
31. 3. 4	ボランティア・市民活動フェスティバル～「ボランティア」の原点を問う～	・ 基調講演「今なぜボランティアの原点を考えるのか」 ・ シンポジウム「地域の課題解決をめざすボランティア活動」	茨城県市町村会館	91 人

② ボランティア・市民活動との連携・協働

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 6. 7	かたくり友の会総会	・ 活動報告と方針提案 ・ 寄付目録の贈呈 ・ 活動報告 ・ 金田式脳トレ ・ 交流会	県総合福祉会館	本会から 1 人
30. 6. 14	日本青年会議所関東地区茨城ブロック協議会防災セミナー	・ 「東日本大震災における気仙沼青年会議所の取り組みについて」	常総市生涯学習センター	本会から 1 人
30. 6. 26	いばらきコープくらしの助け合いの会全体交流会	・ コーディネーター紹介・委嘱 ・ 活動報告 ・ 講演 ・ グループ交流	コープ水戸店	本会から 1 人
30. 7. 7	ナルク水戸定時総会	・ 2017 年度事業報告及び活動報告、決算報告、監査報告 ・ 2018 年度事業計画、収支予算 ・ 役員改選 ・ 特別講演 ・ 芸能クラブ発表会	県総合福祉会館	本会から 1 人
30. 7. 27	助成財団担当者のための実務セミナー	・ 「効果的な助成事業を行うために」 ・ 参加者自己紹介 ・ 県内助成機関実態調査や県内 NPO 法人財務調査の結果の共有	トモスミと	本会から 1 人
30. 10. 22	福祉施設の災害対応力向上研修	・ 茨城県による「社会福祉施設等における非常災害対策計画の策定手引」「事業継続計画に関する手引」の解説 ・ ワークショップ	トモスミと	本会から 1 人
31. 3. 19	災害時要配慮者の避難研修会	・ 講義「別府市におけるインクルーシブ防災～誰一人取り残さない防災～」	神栖市保健・福祉会館	本会から 1 人

③ 特定非営利活動法人 茨城NPOセンター・コモンズとの連携・協働

理事会への出席 3 回 （30. 7. 16 県労働福祉会館, 31. 2. 4 トモスミと, 31. 3. 1 トモスミと）
 花王・ハートポケット倶楽部「地域助成」第 1 次審査への協力 1 回（30. 10. 5 トモスミと）
 各種実施事業への参加・協力

(10) 防災ボランティア関係事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
31. 1. 13	災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会	・ 講義及び演習「災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会」	境シンパシーホール	86 人
31. 2. 2	災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会	・ 講義及び演習「災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会」	潮来市立中央公民館	62 人
31. 2. 10	災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会	・ 講義及び演習「災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会」	つくば市立真瀬小学校	60 人

(11) 茨城県防災ボランティアネットワーク関係

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 6. 14	防災ボランティアネットワーク世話人会	・ 平成 29 年度事業報告について ・ 平成 30 年度事業計画(案)について	県総合福祉会館	5 団体
30. 6. 27	防災ボランティアネットワーク総会	・ 平成 29 年度事業報告について ・ 平成 30 年度事業計画(案)について	県総合福祉会館	16 団体

(12) 茨城県総合防災訓練関係

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 5. 9	防災訓練第 1 回会議	・ 訓練実施要領（案）について ・ 訓練実施細目（案）について ・ 訓練会場について ・ 訓練に係る日程等について ・ 訓練参加調査票等の提出について	鹿嶋市勤労文化会館	本会から 2 人
30. 6. 28	防災訓練第 2 回会議	・ 訓練実施要領（案）について ・ 訓練実施細目（案）及び訓練実施細目詳細(案)について ・ 分科会	鹿嶋市勤労文化会館	本会から 2 人
30. 7. 19	防災訓練第 3 回会議	・ 訓練実施要領（案）について ・ 訓練実施細目（案）及び訓練実施細目詳細(案)について	鹿嶋市勤労文化会館	本会から 2 人
30. 8. 11	茨城県・鹿嶋市総合防災訓練	・ 災害ボランティアセンター運営訓練 ・ 避難訓練（傷病者役ボランティア）	県立カシマサッカースタジアム 他	本会から 9 人

(13) 善意金（寄付金）の受入と指定払い出し及び助成

社会福祉への善意の寄付金により、県内の福祉施設・団体等への指定払い出しを行うほか、小規模団体等からの申請により事業費助成を行った。

① 善意金の預託

	金 額	備 考
寄 付 金	13,790,905 円	32 件（②預託内訳のとおり）
前年度繰越金	6,459,415 円	
合 計	20,250,320 円	A（④の払い出し準備金へ）

② 善意金の預託内訳と払い出し金額及び払い出し先

預 託 者 名	金 額	指 定 払 出 先
(株) セコマ (2 件)	1, 292, 571 円	茨城県社会福祉協議会(ボランティア基金)
(株) ライズ (4 件)	15, 535 円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
茨城県遊技業防犯協力会	300, 000 円	茨城県いのちの電話
	50, 000 円	茨城県身体障害者福祉団体連合会
	50, 000 円	茨城県視覚障害者協会
	50, 000 円	茨城県聴覚障害者協会
	50, 000 円	茨城県身体障害者福祉協議会
	50, 000 円	茨城県肢体不自由児者父母の会連合会
	50, 000 円	茨城県手をつなぐ育成会
	50, 000 円	茨城県母子寡婦福祉連合会
	750, 000 円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
茨城県遊技業防犯協力会	100, 000 円	茨城県社会福祉協議会(ボランティア基金)
住友林業(株)安全協力施行店 水戸支部	27, 456 円	茨城県社会福祉協議会((法人運営)
関東陸運振興センター	1, 000, 000 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
杉の子きらら会 上杉京子	37, 643 円	茨城県社会福祉協議会((法人運営)
勇成会 伊藤勇一	5, 000, 000 円	茨城県社会福祉協議会(ボランティア基金)
野木利三郎	30, 000 円	茨城県社会福祉協議会(ボランティア基金)
茨城県自動車整備業界親睦ゴルフ大会	100, 000 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
匿名	1, 000, 000 円	茨城県児童福祉施設協議会
アルマジロ (の) 会 飯村健一	113, 989 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
専門学校 つくば自動車大学校	100, 000 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
大洗町交通安全母の会	10, 000 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
(一社) 日本自動車販売協会連合会	1, 000, 000 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
水戸ヤクルト協会 古河ヤクルト協会	300, 000 円	茨城県社会福祉協議会(はんどちゃんネットワーク運動)
(株) 明送	100, 000 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
茨城新聞文化福祉事業団	1, 500, 000 円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
JSA 中核会	127, 100 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
損保ジャパン日本興亜(株)	12, 710 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
茨城県 P T A 連絡協議会	200, 000 円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
	100, 000 円	茨城県視覚障害者協会
	100, 000 円	茨城県手をつなぐ育成会
	100, 000 円	茨城県肢体不自由児父母の会連合会
小計 a 21 件 (指定払い出し寄付金)	13, 767, 004 円	B (④の指定払い出し金額へ)
丸大食品(株)首都圏特販営業課 (2 件)	19, 424 円	茨城県社会福祉協議会 (無指定のため善意金助成へ)
匿名	37 円	〃
匿名	54 円	〃
匿名	1, 386 円	〃
匿名	3, 000 円	〃
小計 b 5 件 (無指定分寄付金)	23, 901 円	
合 計	13, 790, 905 円	26 件(小計 a 21 件 + 小計 b 5 件)

③ 申請による善意金助成

申請者及び助成先	助成金額	備 考
茨城県社会福祉協議会（関ブロ乳児院研究協議会事務局）	100,000 円	臨時配分
茨城県母子寡婦福祉連合会	100,000 円	臨時配分
茨城県身体障害者福祉団体連合会	100,000 円	臨時配分
特定非営利活動法人セカンドリーグ茨城	50,000 円	一般配分
事務費	3,402 円	
合 計 4ヶ所	353,402 円	C（④の善意金助成金額へ）

④ 善意金繰越金（払い出し可能金額）

	金 額	備 考
払い出し準備金	20,250,320 円	A（①の合計金額）
指定払い出し金額	13,767,004 円	B（②の小計 a 金額）
申請による善意金助成金額	353,402 円	C（③の合計金額）
次年度繰越金額	6,129,914 円	A－（B＋C）

（１５）善意品（寄贈物品）の受入と払い出し

社会福祉への善意の寄贈品を、指定された県内の福祉施設・団体等に払い出しを行った。

善意品の預託と指定払い出し状況

内 容（預託者）	件数	数 量 等	指 定 払 出 先
使用済み切手（外国切手等含む）	164 件	約 3,096,478 枚	平成 30 年度換金額 448,010 円 （ボランティア・市民活動助成金へ）
使用済みカード	45 件	約 30,606 枚	
ハガキ	23 件	約 1,987 枚	
車いす（日産プリンス茨城販売株式会社）	1 件	8 台	社会福祉施設 8 か所
ベビー用紙おむつ（いばらきコープ生活協同組合）	1 件	565 袋	県内乳児院 1 か所
大人用紙おむつ（いばらきコープ生活協同組合）	1 件	35 袋	石岡市社協
ぶどう狩り招待（早川ぶどう園）	1 件	31 人	社会福祉施設 1 か所
インバータ発電機（常陽ボランティア倶楽部）	1 件	1 台	県社協
プロ野球招待（公益財団法人 報知社会福祉事業団）	1 件	72 枚	社会福祉施設 6 か所
チャリティーきゃらばん招待（日産労連）	1 件	163 人	社会福祉施設 3 か所
福祉巡回車（生命保険協会茨城県協会）	1 件	2 台	筑西市社協、境町社協
サーカスチケット招待券（木下サーカス（株））	1 件	4,000 枚	社会福祉施設 43 か所
お菓子（リスカ株式会社）	4 件	861,600 円相当	社会福祉施設 48 か所・県社協

（１６）ボランティア基金事業

基金利息及び指定寄付により、県内のボランティア・市民活動団体等や市町村社協に対する活動費の助成を行った。

① ボランティア基金への預託等

	金 額	備 考
寄 付 金	6,422,571 円	4 件（善意金経由）
基金利息収入	12,186,569 円	債券、国債等利息
使用済み切手換金収入等	448,010 円	年度内 6 回換金
合 計	19,057,150 円	B（③の払い出し準備金へ）

② ボランティア基金の払出

	助成内訳	助成金額	備 考
ボランティア団体助成	9 団体	2,803,028 円	今年度返還金含む
市町村社協ボランティアセンター助成	28 社協	8,112,256 円	〃
ボランティア活動振興事業費	県社協	1,560,348 円	
合 計		12,475,632 円	C (③の払い出し金額へ)

③ ボランティア基金繰越金 (払い出し可能金額)

	金 額	備 考
前年度繰越金 (積立金)	46,825,043 円	A
払い出し準備金	19,057,150 円	B (①の合計金額)
払い出し金額	12,475,632 円	C (②の合計金額)
事務費	17,566 円	D
次年度繰越金額	53,388,995 円	(A + B) - (C + D)

(17) 交通遺児福祉基金事業

預託金及び基金利息により、県内の交通遺児に対し就学奨励金 (小学校卒業時 60,000 円/人・中学校卒業時 70,000 円/人) の贈呈を行った。

① 交通遺児福祉基金への預託等

	金 額	備 考
寄 付 金	2,763,799 円	9 件 (善意金経由)
基 金 利 息 収 入	2,300,000 円	債券、国債等利息
合 計	5,063,799 円	B (③の払い出し準備金)

② 交通遺児福祉基金の払出

	金 額	備 考
就 学 奨 励 金	1,440,000 円	合計 19 人 (小学校卒業 8 人 中学校卒業 11 人)
ナスバコンテスト助成	20,000 円	10 人 (図書カード 2,000 円×10 人)
合計	1,460,000 円	C (③の払い出し)

③ 交通遺児福祉基金繰越金 (払い出し可能金額)

	金 額	備 考
前年度繰越金 (積立金)	37,665,007 円	A
払い出し準備金	5,063,799 円	B (①の合計金額)
払い出し	1,460,000 円	C (②の合計金額)
事務費	21,745 円	D
次年度繰越金額	41,247,061 円	(A + B) - (C + D)

(18) 関係機関・団体との共催・後援事業等

実施時期	事 業 名	会 場	参加者
30. 5. 27	第 20 回茨城県ゆうあいスポーツ大会	笠松運動公園 球技場	本会から 2 人
30. 9. 23	第 56 回茨城県身体障害者スポーツ大会	笠松運動公園 球技場	本会から 2 人

18 社会福祉施設との連携

(1) 研修及び啓発事業等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 8. 29	保育所食育研修会	・ 講演「園での食育を進めるために」 ・ パネルディスカッション「子どもの食を豊かにするために」	県総合福祉会館	254 人
30. 9. 11	平成30年度レクリエーション基礎研修会	・ 「施設で役立つレクリエーション体験等」 ・ 「レクリエーションのコツとポイントを確認」 ・ 「対象者に合わせるレクリエーションアレンジ法」 ・ 「レクリエーション実践」	常陸太田市民交流センター	38 人
30. 9. 12	平成30年度レクリエーション基礎研修会	・ 「施設で役立つレクリエーション体験等」 ・ 「レクリエーションのコツとポイントを確認」 ・ 「対象者に合わせるレクリエーションアレンジ法」 ・ 「レクリエーション実践」	みの〜れ小美玉市四季文化館	35 人
30. 11. 17	第40回茨城県保育大会	・ 式典・表彰 ・ 講演「話し方のノウハウ」 ・ 小沢かづとセミナー	小川文化センターアピオス	537 人
30. 11. 30	平成30年度社会福祉法人経営改善支援研修会	・ 説明「本県における福祉人材確保の現状と今後の対策」 ・ 講義「人事管理で魅力ある職場づくり」	県立県民文化センター	120 人
31. 1. 16 ～17	主任保育士研究協議会	・ 講演Ⅰ「喜ばせ学」 ・ ブロック発表（8ブロック） ・ 講演Ⅱ「コーチング 保育園の笑顔」 ・ 分科会（7分科会）	ホテルレイクビュー水戸 県立県民文化センター	373 人
31. 2. 15	保育研究発表会	・ 研究発表（8ブロック） ・ 講評 ・ まとめ	県立県民文化センター	325 人
31. 3. 8	保育所長研究協議会	・ 講演Ⅰ「幼保連携型認定こども園における法令遵守，社会的配慮と苦情解決」 ・ 行政説明 ・ 講演Ⅱ「発達障害児への自然体験の意義」	ホテルレイクビュー水戸	294 人

(2) 福祉医療機構借入金利子補給費補助事業

事 業 名	補 助 金	摘 要
民間社会福祉施設整備借入金利子補給費補助事業	50,300,000 円	106 施設

(3) 他団体への協力・連絡調整・その他

団 体 名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
茨城県保育協議会	・ 理事会（1回）	県総合福祉会館外	本会から 2 人
茨城県児童福祉施設協議会	・ 総会（1回） ・ 第60回バレーボール大会 ・ 第49回ドッジボール大会 ・ 第69回野球大会 ・ 第49回ソフトボール大会 ・ 新年情報交換会 ・ オレンジリボンたすきリレー	県総合福祉会館外	本会から 延 13 人

団 体 名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
茨城県心身障害者福祉協会	・ 総会（1回） ・ 理事会（3回） ・ 知事を囲んでの懇談会（1回） ・ 「福祉の店」運営委員会（1回）	県総合福祉会館外	本会から延6人
茨城県救護施設協議会	・ 監事監査（1回） ・ 総会（1回） ・ 施設長会（1回） ・ 研修委員会（4回） ・ 職員研修会（1回） ・ 利用者交流会（1回） ・ 関ブロ実行委員会（8回）	県総合福祉会館外	本会から延27人
茨城県里親連合会	・ 監事監査（1回） ・ 理事会（1回） ・ 評議員会（1回） ・ 各地区里親会長会議（5回） ・ 研修・広報委員会（2回） ・ 関東甲信越静里親研究協議会代表者会議（3回） ・ 第63回全国里親大会及び第64回関東甲信越静里親研究協議会 ・ 里親制度研修会 ・ 第46回「杉の子」のつどい ・ 茨城県里親連合会研修会 ・ 歳末愛の募金贈呈式	県総合福祉会館外	本会から延25人
茨城県民間社会福祉事業従事者互助会	・ 正副会長会議（2回） ・ 理事会（2回） ・ 評議員会（2回） ・ 監事監査（1回）	県総合福祉会館	本会から延14人
茨城県社会福祉施設経営者協議会	・ 監事監査（1回） ・ 総会（1回） ・ 懇談会（1回） ・ 正副会長会議（2回） ・ 理事会（2回） ・ 委員会（5回） ・ 講演会、研修会（4回） ・ 県防災ボランティアネットワーク総会 ・ 全国経営協ブロック拡大会議（1回） ・ 全国経営協常任協議員会（11回） ・ 北関東・信越ブロック協議会会長会議（8回） ・ 北関東・信越ブロック協議会ブロック研修会（1回） ・ 北関東・信越ブロック協議会情報交換会（1回） ・ いばらき生活支援事業	県総合福祉会館外	本会から延71人

（４）関係機関・団体との共催・後援事業（福祉施設関係）

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30.12. 8	ナイスハートふれあいフェスティバル 2018	・ 障害者自身による音楽・ダンス等の文化活動の発表会・開会式	県立県民文化センター	本会から延7人

(5) 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度事業運営状況

① 加入状況

加入施設 施設区分	加入施設 (ヶ所)	加入人員 (人)
救護施設	3	93
児童福祉施設	42	993
保育所	282	5,130
老人福祉施設	369	3,947
身体障害者福祉施設 ※	1	6
障害者自立支援施設	159	2,521
合 計	856	12,690

※ 茨城県立点字図書館

ア 新設施設、契約時新規加入人員、休止・廃止施設及び契約解除施設内訳

加入施設 施設区分	新設施設数	契約時新規 加入人員	休止・廃止 施 設	契約解除 施 設
救護施設	0	0	0	0
児童福祉施設	0	0	0	0
保育所	9	86	1	0
老人福祉施設	5	28	4	0
障害者自立支援施設	2	1	0	0
合 計	16	115	5	0

イ 新規加入人員 1,531 人 (平成 31 年 3 月 31 日時点)

② 退職手当金支給状況

ア 自己都合退職 (A) 人員：1,169 人 支給額：289,591,615 円

イ 自己都合外退職者 (B) 人員： 6 人 支給額： 15,184,770 円

ウ 本会支給金額 (A) + (B) 人員：1,175 人 支給額：304,776,385 円

エ 1 年未満適用外退職 215 人

※参考 退職者平均加入期間 6 年 7 ヶ月

③ 資金の運用状況

(単位：千円)

預金種別	資金額	平均利率	利子収入等 平成 30 年度	構成割合	基準とする 配分構成	変更許容 範 囲
預 貯 金	1,098,838	—	—	16.7%	15%	± 10%
国 債	3,676,699	1.53%	54,652	55.9%	60%	± 10%
地 方 債	1,799,615	1.59%	25,416	27.4%	25%	± 10%
合 計	6,575,152	1.22%	80,069	100.0%	100%	± 10%

※ 退職手当積立金・基金の充足率は 146.7%

(充足率とは、加入職員全員が退職した場合に支給できる割合を示したものです。)

④ 会 議

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 4. 25	茨城県社会福祉協議会等事業説明会	・ 会員等について ・ 茨城県福祉人材センター事業について ・ 社会福祉従事者の研修事業について ・ 介護福祉士修学資金等貸付事業及び保育・幼児教育人材復職支援事業について ・ 元気シニア地域貢献事業について ・ 苦情解決事業について ・ 社会福祉施設職員退職手当共済事業について ・ 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度について ・ 福利厚生センター事業について ・ 茨城県民間社会福祉事業従事者互助会の事業について ・ 茨城県社会福祉施設経営者協議会について ・ しせつの損害補償事業について ・ その他	県総合福祉会館	11 人

（６）福利厚生センター事業

① 会員数（平成 30 年 10 月 1 日現在）

120 法人・団体（231 事業所） 5,927 人

② 会員交流事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者 (助成者人数)
30. 4. 28	秩父の新名所「羊山公園」での芝桜鑑賞と秩父長瀬ライン下り	会員相互の交流を図った。	埼玉県	38 人
30. 6. 30	さくらんぼ狩りと新緑の裏磐梯		福島県	39 人
30. 7. 15	プリンスアイスワールド		東京都	21 人
30. 7. 28	セ・リーグ公式戦 巨人 v s 中日 in 東京ドーム		東京都	40 人
30. 8. 3 ～ 4	日本三大花火大会『長岡花火大会』鑑賞ツアー		新潟県	29 人
30. 9. 8	ディズニーランド・ファンパーティ		千葉県	272 人
30.10.27 ～29	北海道 2 泊 3 日(トマム・札幌)		北海道	23 人
30.11.10 ～12	秋の京都 2 泊 3 日		京都府	30 人
30.11.23	ワインの夕べ		茨城県	94 人
30.12.15	クリスマスマーケット&ランチビュッフェ（横浜市内ホテル）		神奈川県	40 人
31. 1. 19	飲茶食べ放題と横浜中華街散策		神奈川県	80 人
31. 1. 26	新春寄席観賞&浅草散策		東京都	29 人
31. 2. 9	飲茶食べ放題と横浜中華街散策 PART2		神奈川県	69 人
31. 2. 16	世界らん展 2019&ホテルランチビュッフェ		東京都	40 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者 (助成者人数)
31. 3. 2	早咲を告げる本州一の早咲き桜 河津桜まつり	会員相互の交流を図った。	静岡県	35 人
31. 3. 9	日本有数の人気観光スポット 江の島満喫ツアー		神奈川県	40 人

③ 加入促進個別訪問

ア 既加入法人数：3 ヶ所

イ 未加入法人数：10 ヶ所

④ 会議等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 7. 9	福利厚生センター全国連絡会議	- 平成 30 年度事業計画等について - 福利厚生事業の実施について - 意見交換会（グループ別打ち合わせ）	連合会館	本会から 1 人

（７）義務教育教員免許志願者介護等体験受入調整事業

① 受入調整結果

⑤ 受入調整結果					
	調整人数	終了人数	大学等数	受入施設数	
第1 四半期	150 人	148 人	8 校	71 施設	
第2 四半期	396 人	387 人	36 校	145 施設	
第3 四半期	270 人	266 人	10 校	108 施設	
第4 四半期	234 人	230 人	8 校	81 施設	
合 計	1,050 人	1,031 人	延 62 校	延 405 施設	
前 年 同 期	調整人数	1,104 人	前 年 比	調整人数	4.89%減
	終了人数	1,082 人		終了人数	4.71%減
	大学等数	延 59 校		大学等数	5.08%増
	受入施設数	延 404 施設		受入施設数	0.24%増
	平成30年3月31日現在			平成31年3月31日現在	

※ 平成 10 年度からの終了人数 24,748 人

② 会議等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
31. 1. 16 1. 23	介護等体験オリエンテーション	・ 介護等体験担当者説明会	茨城大学	本会から 延 4 人

③ 会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 4. 24	義務教育教員免許志願者介護等体験事務担当者会議	- 平成 29 年度実施状況及び平成 30 年度上期受入可能状況について - 義務教育教員免許志願者介護等体験事務処理要領について - 学生に対する事前研修実施状況等について - 施設、大学等からの協議事項、要望事項等について	県総合福祉会館	19 人

19 福祉サービス第三者評価事業

(1) 福祉サービス第三者評価事業

福祉サービス第三者評価の実施

児童養護施設、保育園から依頼を受け、訪問調査等を実施した。

① 受審事業所

- ・ るんびに一、つくばこどもの森保育園、フラワーチャイルド保育園、同仁東保育園

(2) 指定認知症対応型共同生活介護事業所（グループホーム）外部評価事業

外部評価の実施

指定認知症対応型共同生活介護事業所及び指定小規模多機能型居宅介護事業所から依頼を受け、外部評価を実施した。

① 受審事業所

- ・ 指定認知症対応型共同生活介護事業所外部評価受審数 : 79 事業所
- ・ 指定小規模多機能型居宅介護事業所外部評価受審数 : 1 事業所

(3) 広報啓発

評価事業に関するホームページ(URL : <http://www.ibaraki-welfare.or.jp/>)を運営し、評価事業の普及啓発や評価結果の公表など、利用者への情報提供を行った。

また、独立行政法人福祉医療機構が運営するWAMNETに外部評価の評価結果を掲載した。

20 茨城県運営適正化委員会事業

(1) 委員会及び委員の構成

① 運営適正化委員会委員選考委員会 構成委員 6人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏 名	属性 (提供者・利用者・公益の別)
常磐大学	池 田 幸 也	公 益
茨城県民生委員児童委員協議会	竹 内 昌 信	公 益
茨城県老人クラブ連合会	伊 藤 達 也	利用者
茨城県手をつなぐ育成会	矢 野 清	利用者
茨城県社会福祉施設経営者協議会	前 島 守 雅	提供者
水戸市社会福祉協議会	保 立 武 憲	提供者

② 運営適正化委員会 構成委員 8人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏 名	属性 (提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋 山 安 夫	公 益 (法律)
茨城県水戸保健所	土 井 幹 雄	公 益 (医療)
茨城県社会福祉士会	竹之内 章 代	公 益
流通経済大学	村 田 典 子	公 益
認知症の人と家族の会茨城県支部	宮 原 節 子	利用者
茨城県精神保健福祉会連合会	兼 清 紀 郎	利用者
茨城県老人福祉施設協議会	小 林 正 典	提供者
茨城県心身障害者福祉協会	中 山 洋 一	提供者

③ 運営適正化委員会 運営監視小委員会 構成委員 8人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏 名	属性 (提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋 山 安 夫	公 益 (法律)
茨城県水戸保健所	土 井 幹 雄	公 益 (医療)
茨城県社会福祉士会	竹之内 章 代	公 益
流通経済大学	村 田 典 子	公 益
認知症の人と家族の会茨城県支部	宮 原 節 子	利用者
茨城県精神保健福祉会連合会	兼 清 紀 郎	利用者
茨城県老人福祉施設協議会	小 林 正 典	提供者
茨城県心身障害者福祉協会	中 山 洋 一	提供者

④ 運営適正化委員会 苦情解決小委員会 構成委員 4人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏 名	属性 (提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋 山 安 夫	公 益 (法律)
茨城県水戸保健所	土 井 幹 雄	公 益 (医療)
茨城県社会福祉士会	竹之内 章 代	公 益
流通経済大学	村 田 典 子	公 益

(2) 会議・研修会の開催

① 運営適正化委員会

実施時期	会 議 事 項	会 場	参加者
30. 4. 27	・ 平成 29 年度福祉サービス苦情解決事業実績について報告	県総合福祉会館	7 人
30. 8. 24	・ 委員改選後初会合 ・ 委員長, 委員長代理の選出, 各賞委員会委員の指名	県総合福祉会館	8 人

② 運営適正化委員会 運営監視小委員会

実施時期	会 議 事 項	会 場	参加者
30. 4. 27	・ 日常生活自立支援事業実施状況報告 ・ 新規利用者及び契約解除の状況報告 ・ 契約締結審査状況報告	県総合福祉会館	7 人
30. 6. 22	・ 日常生活自立支援事業実施状況報告 ・ 新規利用者及び契約解除の状況報告	県総合福祉会館	7 人
30. 8. 24	・ 委員長, 副委員長の選出 ・ 日常生活自立支援事業実施状況報告 ・ 新規利用者及び契約解除の状況報告 ・ 契約締結審査状況報告	県総合福祉会館	8 人
30. 10. 19	・ 日常生活自立支援事業実施状況報告 ・ 新規利用者及び契約解除の状況報告	県総合福祉会館	7 人
30. 12. 21	・ 日常生活自立支援事業実施状況報告 ・ 新規利用者及び契約解除の状況報告 ・ 契約締結審査状況報告	県総合福祉会館	7 人
31. 2. 22	・ 日常生活自立支援事業実施状況報告 ・ 新規利用者及び契約解除の状況報告 ・ 契約締結審査状況報告	県総合福祉会館	6 人

③ 運営適正化委員会 苦情解決小委員会

実施時期	会 議 事 項	会 場	参加者
30. 4. 27	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	3 人
30. 6. 22	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	3 人
30. 8. 24	・ 委員長，副委員長の選出 ・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	4 人
30.10.19	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	3 人
30.12.21	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	3 人
31. 2. 22	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	3 人

④ その他の会議・研修会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 7. 18	運営適正化委員会事業研究協議会	・ 基調報告 全国社会福祉協議会 政策企画部 ・ 説明 全国社会福祉協議会 地域福祉部 ・ 講義 立教大学教授 ・ グループ協議	東京都「全社協」	本会から 2 人
30.10.12	関東甲信越静岡ブロック運営適正化委員会委員長等連絡会，相談員等連絡会	・ 協議 ① 第三者委員の活用の仕方について ・ 情報交換 ① 福祉サービスの事業所における職員への「パワハラ等」の対応について ② 運営監視合議体の現地調査における都県日常生活自立支援事業担当との同行について ③ 広報活動，苦情受付の範囲，事業者段階の体制整備について ④ 職員のスーパーバイズについて ⑤ 日常生活自立支援事業の推進に向けた適正化委員会の取り組みについて ⑥ 看取りケアに関する苦情解決事案について ⑦ 就労継続支援 A 型事業所における利用者同士の電話番号などの交換等について ・ 各都県苦情相談員間の情報交換	東京都「飯田橋セントラルプラザ」	本会から 2 人
31. 2. 22	運営適正化委員会連絡会議	・ 運営適正化委員会の役割について ・ 運営適正化委員会における苦情受付・解決状況の概要について ・ 運営適正化委員会に寄せられる苦情について ・ 意見交換	県総合福祉会館	18 人
31. 2. 26	福祉サービス苦情解決研修会	・ 講演 「利用者が主人公となるために～権利擁護と施設支援～」	小美玉市小川文化センター	460 人

(3) 広報・啓発事業

① ポスターの配布

広報・啓発用ポスターを県内の各社会福祉施設，各市町村社協等へ随時配布した。

② パンフレットの配布

広報・啓発用パンフレットを県内の各社会福祉施設，各市町村社協等へ随時配布した。

③ 資料の配布

「第三者委員の役割と活動」を県内の各社会福祉施設，各市町村社協等へ随時配布した。

- ④ 広報誌への掲載等 いばらきの社会福祉 第310号（平成30年6月25日発行）
第312号（平成31年1月15日発行）

（４）巡回指導事業

県内の福祉サービス事業所を訪問して、次のことを行った。

- ① 事業所における苦情解決事業の取り組み状況と第三者委員の設置状況の把握
- ② 苦情解決事業に関する協議
- ③ 苦情解決事業に関する関係資料集を持参して、苦情解決体制の設置がされていない事業所には、施設等の最低基準を説明して設置を働きかけた。
- ④ 運営適正化委員会の周知

巡回指導実績

平成31年2月：保育9件、障害1件

（５）福祉サービス利用援助事業実施状況調査事業

県内福祉サービス利用援助事業を実施している基幹的社協に対し、事業実施状況の調査を実施した。

訪問調査 龍ヶ崎市社協、笠間市社協、潮来市社協、常陸大宮市社協、那珂市社協、行方市社協、
鉾田市社協、茨城町社協、大洗町社協、城里町社協、大子町社協

書面調査 水戸市社協外43市町村社協

（６）受理した苦情案件の概要

- ① 受理した苦情の件数等

受付件数（月別、受付方法別） ※「その他」は、問い合わせ・相談等、苦情に至らなかった件数

	受 付 方 法							
	来 所		書面・電話等		その他		計	
	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他
4月	1		6	2			7	2
5月			9				9	0
6月	3		2				5	0
7月	1		6				7	0
8月			7				7	0
9月	1		8	1			9	1
10月			9	1	1		10	1
11月			2				2	0
12月	1		8				9	0
1月			4				4	0
2月	1		4				5	0
3月	1		4	1			5	1
合 計	9	0	69	5	1	0	79	5

種別・苦情申出人の属性

	利用者		家 族		代理人		職 員		その他		計	
	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他
高齢者	1		14				6	1	4		25	1
障害者	28	3	11				1		2		42	3
児 童			11								11	0
その他	1	1									1	1
合 計	30	4	36	0	0	0	7	1	6	0	79	5

※ 児童には、保育所を含む

② 申出の要旨，対応結果等

苦情の相手先	区 分	苦情受付件数	苦 情 解 決 の 結 果							問合わせ等 その他，
			助 相	伝 紹	せ あ	通	そ の	継	要 意	
			言 談	達 介	ん っ	知	他	続 中	望 見	
高 齢 者	①サービス内容（職員の接遇）	9	3	1		1	4			
	②サービス内容（サービスの質や量）	6	5				1			
	③利用料	2	2							
	④説明・情報提供	1		1						
	⑤被害・損害	2		1			1			
	⑥権利侵害	2	1			1				1
	⑦その他	2		2						
障 害 者	①サービス内容（職員の接遇）	31	9	3		2	16	1		
	②サービス内容（サービスの質や量）	8	5	1			1	1		
	③利用料	1					1			
	④説明・情報提供	1					1			
	⑤被害・損害									
	⑥権利侵害									
	⑦その他	2	2							3
児 童 （保育含む）	①サービス内容（職員の接遇）	4	2				2			
	②サービス内容（サービスの質や量）	3		1			1		1	
	③利用料	1	1							
	④説明・情報提供									
	⑤被害・損害									
	⑥権利侵害	3				2	1			
	⑦その他									
そ の 他	①サービス内容（職員の接遇）									
	②サービス内容（サービスの質や量）									
	③利用料									
	④説明・情報提供									
	⑤被害・損害									
	⑥権利侵害									
	⑦その他	1		1						1
合 計	①サービス内容（職員の接遇）	44	14	4		3	22	1		
	②サービス内容（サービスの質や量）	17	10	2			3	1	1	
	③利用料	4	3				1			
	④説明・情報提供	2		1			1			
	⑤被害・損害	2		1			1			
	⑥権利侵害	5	1			3	1			1
	⑦その他	5	2	3						4
合 計		79	30	11	0	6	29	2	1	5

21 茨城わくわくセンター事業

(1) 総合情報誌「わくわくライフいばらき」発行事業

高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報等を掲載した情報誌を年4回発行した。

①発行日 6月25日、9月25日、12月25日、3月25日

②発行部数 各10,000部

③配布先 関係団体、公民館、病院、理美容店、わくわくサポーター等

(2) 高齢者の生きがいと健康づくりに関する事業の実施

①高齢者向けニュースポーツ普及事業

ア わくわくニュースポーツ推進員養成講習会開催事業

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
30. 5. 18 ～ 8. 31 (10日間)	第1期ニュースポーツ 推進員養成講習会	・ 講義①「推進員としての心構え」 ・ 講義②「レク式体力チェック」 ・ 講習「オーバルボール、グラウンド・ ゴルフ、シャフルボード、ディスコン、 ニチレクボール、バグギー、フライン グディスクゴルフ、ペタンク、ユニカ ール、ラダーゲッター、輪投げ」	日立市久慈川 日立南交流セン ター	23人
30. 9. 4 ～12. 11 (10日間)	第2期ニュースポーツ 推進員養成講習会		堀原運動公園	12人

イ ニュースポーツ体験教室開催事業

高萩市

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
30. 7. 3	第1回ニュースポーツ 体験教室打合せ	・ ニュースポーツ体験教室開催要項につ いて ・ 体験種目について ・ 役割分担について	高萩市総合福祉 センター会議室	12人
30. 10. 18	第2回ニュースポーツ 体験教室打合せ	・ 当日の運営(役割分担)について	高萩市中央公民 館	9人

体験日	平成30年12月5日(水)
会 場	高萩市市民体育館
体験種目	4種目(オーバルボール、シャフルボード、ユニカール、輪投げ)
参加者数	参加者82名、指導員・事務局15名

牛久市

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
30. 5. 10	第1回ニュースポーツ 体験教室打合せ	・ ニュースポーツ体験教室開催要項につ いて ・ 体験種目について ・ 役割分担について	牛久市役所分庁 舎会議室	10人
30. 6. 26	第2回ニュースポーツ 体験教室打合せ	・ 当日の運営(役割分担)について	牛久運動公園会 議室	8人

体験日	平成 30 年 7 月 13 日（金）
会 場	牛久運動公園体育館
体験種目	4 種目（オーバルボール、シャフルボード、ニチレク、バグジー）
参加者数	参加者 81 名、指導者・審判員 29 名

潮来市

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
30. 7. 17	第 1 回ニュースポーツ 体験教室打合せ	・ ニュースポーツ体験教室開催要項について ・ 体験種目について ・ 役割分担について	潮来市立中央公民館会議室	20 人
30. 9. 25	第 2 回ニュースポーツ 体験教室打合せ	・ 当日の運営（役割分担）について	潮来市立中央公民館会議室	15 人

体験日	平成 30 年 10 月 16 日（火）
会 場	潮来市中央公民館体育室
体験種目	4 種目（オーバルボール、シャフルボード、ディスコン、バグジー）
参加者数	参加者 114 名、指導員・事務局 33 名

ウ ニュースポーツ用具の貸し出し

市町村名	行方市社会福祉協議会	坂東市社会福祉協議会	茨城わくわくセンター
貸出件数	7 件	15 件	109 件

②全国健康福祉祭選手等派遣事業

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
30. 6. 4	全国健康福祉祭とやま 大会代表者事前説明会	・ 第 31 回全国健康福祉祭とやま大会の概要について ・ 大会日程及び行程について ・ 参加選手補助について	県総合福祉会館	47 人
30. 10. 19	全国健康福祉祭とやま 大会茨城県選手団結団 式	・ 県旗授与 ・ 選手団紹介 ・ 団長あいさつ ・ 選手宣誓 ・ 選手団派遣説明会	県総合福祉会館	128 人
30. 12. 18	全国健康福祉祭とやま 大会優勝者保健福祉担 当部長表敬訪問	・ 第 31 回全国健康福祉祭とやま大会の概要と結果について ・ 表敬選手紹介	県庁福祉担当部長室	14 人

派遣期間	平成 30 年 11 月 2 日（金）～6 日（火）
派遣先	富山県総合運動公園陸上競技場ほか 15 市町村
選手団	選手・監督 143 名，事務局 8 名，計 151 名
参加種目 （計 19 種目）	スポーツ交流 8 種目 卓球，テニス，ソフトテニス，ソフトボール，ゲートボール，ペタンク，弓道，剣道
	ふれあいスポーツ交流 8 種目 水泳，グラウンド・ゴルフ，ボウリング，サッカー，ソフトバレーボール，太極拳，ダンススポーツ，パークゴルフ
	文化交流 3 種目 囲碁，将棋，健康マージャン
美術展	6 部門（日本画，洋画，彫刻，工芸，書及び写真）に計 12 点を出品

③いばらきねんりんスポーツ大会開催事業

ア いばらきねんりんスポーツ大会

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
30. 6. 6	いばらきねんりん スポーツ大会運営 委員会	- 第 22 回ねんりんスポーツ大会開催結果について - 第 23 回ねんりんスポーツ大会開催要綱について - 第 23 回ねんりんスポーツ大会運営方法について	県総合福祉会館	17 人

開催期日	平成 30 年 10 月 11 日（木）
開催会場	茨城県立笠松運動公園補助陸上競技場・野球場・球技場
競技種目	5 種目（クロッケー，ゲートボール，ペタンク，グラウンド・ゴルフ及び輪投げ）
参加者	約 1,300 名（選手，審判員，事務局等含む）
その他	ゲートボール及びペタンク競技の優勝チーム並びにグラウンド・ゴルフの上位 6 名は，全国健康福祉祭和歌山大会への派遣を決定する。

イ いばらきねんりんスポーツ交流大会（全国健康福祉祭選手選考会を兼ねる）

No.	種 目	機関・団体名	開催日	補助額	備考
1	卓 球	茨城県卓球連盟	H30. 4. 7	50,000円	富山大会分
2	将 棋	日本将棋連盟茨城県支部連合会	H30. 4. 15	50,000円	〃
3	サッカー	茨城県サッカー協会	H30. 4. 28	50,000円	〃
4	囲 碁	日本棋院茨城県支部連合会	H30. 5. 6	50,000円	〃
5	ソフトテニス	茨城県シニアソフトテニス連盟	H30. 5. 12	50,000円	〃
6	ボウリング	茨城県ボウリング連盟	H30. 5. 13	28,200円	〃
7	ソフトバレーボール	茨城県ソフトバレーボール連盟	H30. 5. 20	50,000円	〃
8	テニス	茨城県テニス協会	H30. 6. 4	20,000円	〃
9	水 泳	茨城県水泳連盟	H30. 6. 10	50,000円	〃
10	剣 道	茨城県剣道連盟	H30. 6. 23	50,000円	〃
11	ダンススポーツ	茨城県ダンススポーツ連盟	H30. 9. 16 H30. 10. 21	50,000円	和歌山大会分
12	ソフトボール	茨城県ソフトボール協会	H30. 11. 17	50,000円	〃

No.	種 目	機関・団体名	開催日	補助額	備考
13	弓 道	茨城県弓道連盟	H30. 12. 3	50,000円	和歌山大会分
14	健康マージャン	NPO法人あすなろ福祉市民の会	H31. 3. 9	50,000円	〃
15	太極拳	茨城県武術太極拳連盟	H31. 3. 24	50,000円	〃

④いばらきねんりん文化祭開催事業

ア わくわく美術展

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
30. 12. 14	わくわく美術展に係る会議	・ 第 23 回茨城県健康福祉祭いばらきねんりん文化祭わくわく美術展の開催について ・ 審査員の役割及び開催スケジュールについて ・ 審査について ・ 展示方法について	県立県民文化センター	14 人
31. 1. 24	わくわく美術展審査会	・ 事前説明について ・ 審査	県立県民文化センター	17 人

会 期	平成 31 年 2 月 15 日（金）～21 日（木）
会 場	茨城県立県民文化センター展示室・県民ギャラリー
部 門	6 部門（日本画，洋画，彫刻，工芸，書及び写真）
応募点数	588 点
表彰式	平成 31 年 2 月 16 日（土），県民文化センター小ホール
入場者	約 2,205 名
その他	県知事賞 11 点は，全国健康福祉祭和歌山大会への出品を決定する。

イ ぼく☆わたしのおじいちゃん☆おばあちゃんの絵コンクール

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
30. 11. 27	一次審査	・ 一次審査の手順について ・ 一次審査	県総合福祉会館	3 人
30. 12. 25	本審査会	・ 審査員長の指名 ・ コンクールの応募状況等について ・ 一次審査の結果について ・ 本審査	県総合福祉会館	9 人

会 期	平成 31 年 2 月 15 日（金）～21 日（木）
会 場	茨城県立県民文化センター集会室
応募点数	205 学校，2,814 点
表彰式	平成 31 年 2 月 16 日（土），県民文化センター小ホール
入場者	約 2,205 名

⑤高齢者はつらつ百人委員会活動事業

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
30. 4. 19	高齢者はつらつ百人委員会委員委嘱式・感謝状贈呈式	・ 委嘱状交付・感謝状贈呈 ・ 県知事あいさつ ・ 事業説明会	県総合福祉会館	140 人 委員 126 人
30. 6. 27	高齢者はつらつ百人委員会情報交換会	・ 各地域の平成 30 年度事業実施計画について ・ 各地域からの協議事項について ・ 地域貢献事業について	県庁会議室	16 人
31. 3. 19 ～28 (5日間)	高齢者はつらつ百人委員会実地検査	・ 平成 30 年度補助事業の内容及び実施状況、会計処理書類の実地検査	筑西合同庁舎他	22 人

⑥わくわく元気アップ講座開催事業

開催期間		平成 30 年 5 月 10 日～平成 31 年 1 月 17 日 (31 日間) 総合講座：9 日間、園芸・絵画コース：各 11 日間
参加者数		50 名（選択講座は各 25 名）
基本講座	総合講座 5/10～1/17 (9 回)	・ 高齢者を狙う悪質商法と対処法 ・ 認知症 456（すごろく） ・ 救急医療 など
選択講座	絵画コース 5/17～12/6 (11 回)	・ 絵画講座全体説明・基礎概説・画材入門（デッサン用具） ・ 基礎のデッサン ・ 静物・石膏・自画像デッサン など
	園芸コース 5/11～12/14 (11 回)	・ 健康を考えた野菜の選び方 ・ 野菜栽培の基本 ・ 畑の準備 など

⑦元気シニア地域貢献事業

実施期日	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
30. 11. 14	シニアマスター・スキルアップ講習会	・ 講義『いばらきまるごと健康づくり「健康チャレンジ 2018」の取り組みについて』 ・ 茨城シニアマスター活動状況紹介及び実演披露 ・ 交流会	県民文化センター集会室	45 人

登録分野	登録件数	紹介件数
健康・スポーツ分野	52 人・団体	282 件
文化・芸術分野	73 人・団体	
趣味・教養分野	72 人・団体	
介護・地域活動分野	6 人・団体	
子育て分野	3 人・団体	
その他の分野	3 人・団体	

⑧セカンドライフ応援事業

4 月	花の名所「塩船観音寺」と奥多摩御岳溪谷散策の旅
6 月	ボランティアガイドと行く小江戸佐原と水郷潮来のあやめ祭り散策の旅
7 月	絶景の景勝地松島をめぐる旅
9 月	頂上を目指さない富士山御庭・御中道ハイキングと巨峰狩り
11 月	紅葉の吾妻溪谷と伊香保温泉石段街散策の旅
12 月	泉岳寺「赤穂義士祭」見学と築地場外市場お買物の旅
2 月	国立演芸場寄席鑑賞と神楽坂お散歩の旅
3 月	鋸山散策と菜の花かおる小湊鉄道乗車の旅

2.2 全国・関東ブロック会議への参加

(1) 本県当番県

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 6. 7 ～ 8	第 53 回関東ブロッ ク乳児院研究協議会	・ 基調報告「全乳協の取組」 ・ 基調講演「乳児院の将来ビジョン～社会的 養育ビジョンを踏まえて～」 ・ 現状報告「乳児院の将来ビジョン」 ・ 交流会	ホテルレイク ビュー水戸	171 人 本会から 5 人

(2) 会議への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 4. 19 ～20	平成 30 年度福祉人 材情報システム研修 会	・ 講義「福祉人材情報システム（cool システ ム）の概要について」 ・ 講義・システム操作演習「法人事業所・求 人情報管理に関するシステムについて」 ・ 講義「セキュリティ対策について」 ・ 講義・システム操作演習「求職者情報管理 に関するシステムについて」 ・ 講義・システム操作演習「届出者（介護・ 保育）に関するシステムについて」	東京都「全社 協」	本会から 1 人
30. 4. 25 ～26	都道府県・指定都市 社協部・課・所長会 議	・ 行政説明「地域福祉施策の動向」 ・ 基調報告 ・ 担当別会議Ⅰ ・ 担当別会議Ⅱ ・ 災害ボランティア等に関する情報共有会議	東京都「全社 協」	本会から 4 人
30. 5. 24 ～25	全国健康福祉祭担当 係長会議	・ 総合開会式・閉会式会場等視察 ・ ねんりんピック富山 2018 について ・ ねんりんピック紀の国わかやま 2019 につ いて	富山市芸術文 化ホール他	本会から 1 人
30. 5. 29	平成 30 年度福祉人 材センター職員研修 会（業務・法令理解 編）	・ 講義「無料職業紹介の役割と業務に必要な 労働法規等法令の理解①」 ・ 講義「無料職業紹介の役割と業務に必要な 労働法規等法令の理解②」 ・ 講義・演習「求人・求職者対応業務の留意 点」	東京都「全社 協」	本会から 2 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 6. 6	ボランティア・市民活動シンポジウム 2018	・ 基調報告「ボランティア活動を文化として根づかせるための4つの視点」 ・ 実践報告 (1)「草の根とボランタリズム」 (2)「ひらく＝エンパワメント・主体性」 (3)「拠点＝居場所」 (4)「つなぐ＝コーディネート」	東京都「千代田区立高齢者総合サポートセンター かがやきプラザ」	本会から 1人
30. 6. 12 ～13	災害時の連携を考える全国フォーラム	・ オープニング ・ パネルディスカッション「災害対応と連携の新たな動き」 ・ 分科会 ・ 全体セッション支援のコーディネーションが地域で機能するには～そして今、できること～ ・ 分科会 ・ クロージングセッション「協働でつくる災害支援の未来」	東京都「国際ファッションセンター」	本会から 2人
30. 6. 15	春季関ブロ都県・指定都市社協組織・ボランティア業務担当部・課長会議	・ 平成29年度秋季研究協議会報告 ・ 基調説明「社会福祉協議会を取り巻く動向と対応」 ・ 意見交換 ・ 秋季研究協議会に向けた課題整理 ・ 災害時の相互支援に関する協定について	神奈川県「ユニコムプラザさがみはら」	本会から 2人
30. 7. 2	第1回全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会総会	・ 幹事交代・幹事選任の報告 ・ 平成29年度事業報告（案）について ・ 平成29年度決算報告（案）について ・ 平成30年度事業の実施状況について ・ グループ討議（今後の推進機構の取り組みの方向性について）	東京都「芝パークホテル別館」	本会から 1人
30. 7. 6	関東甲信越静ブロック都県・指定都市社協総務部課長会議	・ 基調説明「社会保障・福祉制度改革の動向と社協の活動・事業の促進」 ・ 内部管理体制について ・ 働き方改革への対応について ・ 人事評価・給与体系について ・ 勤怠管理について ・ 会計監査等について ・ 自主財源確保等について ・ 消費税等の引き上げについて	新潟県「新潟第一ホテル」	本会から 1人
30. 7. 9	社会福祉協議会活動ブロック会議 「社協・生活支援活動強化方針普及・促進セミナー」	・ 基調説明「地域共生社会の実現に向けた社協の事業・組織基盤の強化」 ・ 演習・ワーク「地域共生社会の実現に向けた事業・活動の展開方策を考える」	東京都「全社協」	本会から 2人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 7. 10	社会福祉協議会活動 ブロック会議 「市区町村社協支援 担当者会議」	- 趣旨説明「市区町村社協の総合力の向上と組織・事業基盤の強化に向けて」 - 報告事項「社協・生活支援活動強化方針チェックリスト」の実施（集計速報値）と今後の活用について」 - 協議・意見交換「市区町村社協の組織・事業基盤の強化に向けた重点的な支援方策について」	東京都「全社協」	本会から 2人
30. 7. 12 ～13	第55回関東ブロッ ク郡市区町村社協 職員合同研究協議 会	- 基調講演「地域を元気にする秘訣～鹿児島県鹿屋市串良町柳谷地区（やねだん）の取り組みから学ぶ～」 - 分科会 - 記念講演「夢を育て、自立を促す子育て」	山梨県「甲府富士屋ホテル」	本会から 2人
30. 7. 27	関東甲信越静岡ブロッ ク都県・指定都市社 協常務理事・事務局 長会議	- 情勢報告 「社会福祉の取組課題と社協の活動・事業の促進」 「災害時の相互支援に関する協定」及び「同実施細目」の一部改正について - 社協事務局組織の再編、局内連携体制づくりについて - 自主財源確保について - 事務局管理業務の外部委託（アウトソーシング）の状況について - 成年後見制度利用促進に係る取り組みについて - 成年後見制度利用促進に係る動きについて - 生活福祉資金貸付事務費の確保に向けた取組	栃木県「ホテル ニューイタヤ」	本会から 1人
30. 7. 30 ～31	全国福祉教育推進セ ミナー	- 基調講演「地域共生社会の実現と福祉教育」 - 行政説明「地域学校協働活動の今」 - シンポジウム「サービス・ラーニングの視点をふまえた福祉教育の実践」 - 分科会1「地域共生社会と福祉教育（社協の使命）」 - 分科会2「多様な地域の人たちとつながりながら実践する福祉教育」	東京都「タイム 24ビル」	本会から 2人
	都道府県・指定都市 社協福祉教育担当者 連絡会議	- 事例共有 - グループディスカッション「各社協の取り組みについて情報共有」		
30. 7. 30 ～31	第59回関東ブロッ ク保育研究大会	- 基調講演「保育の原点を探る」 - 記念講演「人と人とのつながりから質の高い保育が生まれる」 - 分科会	千葉県「幕張メッセ」	本会から 1人
30. 8. 1 ～2	平成30年度マッチ ング機能強化研修	- 実践事例発表・演習「求人事業所訪問の重要性」「ネット求職者への対応方法」 - 講義「福祉人材情報システムの活用方法」 - 講義「発達及び知的障害者の就業への理解」 - グループディスカッション	東京都「全社協」	本会から 2人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 8. 30 ～31	平成 30 年度社会福祉研修実施機関代表者会議	・ 行政説明「福祉・介護確保の現状と今後の方向性について」 ・ 報告「福祉人材センター・バンクの現状と今後の取り組みについて」 ・ 報告「社会福祉研修実施機関における課題等について」 ・ 分散会①「事前提出テーマの協議」 ・ 分散会②「各機関の課題について」	福島県「ザ・セレクト福島」	本会から 1 人
30. 9. 6	第 6 回介護人材確保地域戦略会議	・ 行政説明「福祉・介護人材の確保に向けた取り組みについて」 ・ 行政説明「平成 31 年度概算要求について」 ・ 実践報告「地域医療介護総合確保基金を活用した事業展開について」	東京都「全社協」	本会から 1 人
30. 10. 22	生活支援コーディネーター研究協議会	・ 講演「地域包括ケアシステムの実現に向けた実践の到着点と課題」 ・ 行政説明「地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの施策動向」 ・ シンポジウム「地域共生社会の実現に向けて求められる実践」 ・ 全体討議	東京都「全社協」	本会から 2 人
30. 10. 26	関東甲信越静ブロック都県・指定都市社協会長会議	・ 「情勢報告」地域福祉政策の動向と社協の取組 ・ 災害ボランティアセンター運営支援に従事する職員によるボランティアの送迎運転について ・ 災害支援に関する民間企業・団体との連携について ・ 介護現場での外国人材の登用に向けた各都県市社協の取組状況について ・ 資金運用について ・ 福祉施設と地区社協等のネットワークによる公益的な取組事例について ・ 事務局体制の整備と財源確保について ・ 「全体会」「災害時の相互支援に関する協定」及び「同実施細目」の一部改正について ・ 平成 30 年 7 月豪雨災害への対応について	千葉県「ホテルポートプラザちば」	本会から 1 人
30. 10. 26	関東ブロック民間社会福祉従事者共済制度情報連絡会	・ 協議・情報交換（各団体からの協議題による情報交換） ・ 講演「内外経済と金利見通し」	神奈川県「横浜市健康福祉総合センター」	本会から 1 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 11. 3 ～4	ボランティア全国フ ォーラム軽井沢 2018～響け！“ボラ ンティア文化協奏 曲”	・ シンポジウム 「支え合いの文化を全国に広げるボラン ティア活動」 ・ 分科会プレ企画「支え合いの文化は私達が 作る！」 ・ 第1分科会 「地域とともに育む，サロンや縁側活動の 魅力を発信！～人とヒト，人と地域をつな ぐハーモニー～」 ・ 第7分科会 「災害支援の力をより活きた暮らしにつな げるために」ほか ・ まとめ・共有	長野県「軽井沢 大賀ホール」	本会から 2人
30. 11. 8 ～ 9	平成 30 年度福祉人 材センター・バンク 基幹職員会議	・ 講義「働き方改革・同一労働同一賃金」 ・ 報告「介護分野における外国人の受け入れ 状況」 ・ 講義「外国人の就労にあたって事業所に求 められる配慮や支援」 ・ 報告「介護分野の生産性の向上の取り組み について」 ・ 講義「高齢化社会における介護ロボット等 の役割と活用を検討する」 ・ グループディスカッション	東京都「全社 協」	本会から 1人
30. 11. 21 ～22	秋季関ブロ都県・指 定都市社協組織・ボ ランティア業務担当 者研究協議会	・ 全体会Ⅰ 「平成 30 年度春季部課長会議の報告」 ・ 基調講演 「津久井やまゆり園 私達が目指すもの」 ・ 分科会Ⅰ「生活困窮者の自立支援に向けた 取り組み」 実践報告①長野県社協 実践報告②横浜市社協 ・ 分科会Ⅱ「福祉施設と地域の協働」 実践報告①東京都社協 実践報告②千葉市社協 ・ 全体会Ⅱ 分科会報告・講評・事務連絡 ・ 情報交換Ⅰ（都県社協） ・ 情報交換Ⅱ（政令市社協） ・ 共通テーマ①「生活困窮者の自立支援に向 けた取組」 ・ 共通テーマ②「福祉施設と地域の協働」 ・ 共通テーマ③「地域共生社会の実現に向け た取組」 ・ 全体会Ⅲ まとめ，次年度への引き継ぎ事項の確認等	神奈川県「相模 原市役所緑区 合同庁舎」「サ ン・エールさが みはら」	本会から 3人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
30. 11. 30	第 27 回関東ブロック福祉人材センター・バンク連絡会議	- 報告「福祉・介護人材確保をめぐる中央情勢」 - 全体協議	静岡県「総合社会福祉会館」	本会から 2 人
30. 12. 21	地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築に係る北関東地区研修会	- 行政説明 - 実践報告及びパネルディスカッション 報告自治体：福井県坂井市 兵庫県芦屋市 愛知県豊田市 - 演習・意見交換	栃木県「県庁研修館」	本会から 2 人
31. 1. 12 ～13	第 12 回全国校区・小地域福祉活動サミット in 豊中	- オープニング 基調シンポジウム「校区サミットから 12 年…豊中型地域共生社会への挑戦 分科会 4「定年後の男性の居場所づくり」 分科会 10「空き家を使った地域の拠点づくり」 - クロージング - 地域福祉バル「わが豊中の地域活動をまるごと見せます！」	大阪府「豊中市立文化芸術センター」	本会から 2 人
31. 1. 13	地域の福祉力セミナー	- 基調説明「災害時に発生する課題や被災地への支援について」 - シンポジウム「災害に備える地域福祉活動を考える～地元が支える住み慣れた地域～」	大阪府「豊中市立文化芸術センター」	本会から 2 人
31. 1. 16	平成 30 年度全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会 関東甲信越ブロック会議	- 協議 - 今後の推進機構の取り組みの方向について - 平成 31 年度実務担当者会議委員の選出について	高崎ワシントンホテルプラザ	本会から 1 人
31. 1. 18	都道府県・指定都市社協災害ボランティアセンター担当者連絡会議	- 実践報告「今年度の災害支援と都道府県・指定都市社協の取り組み」 - 説明「ブロック派遣による災害支援を振り返って」 - ブロック別討議 - 全体共有	東京都「全社協」	本会から 1 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
31. 1. 22 ～24	災害ボランティア センター運営者研 修	・ 基調報告「災害ボランティアセンター運営者研修のねらい」 ・ 講義「災害ボランティアセンター運営の基本知識と姿勢」 ・ シンポジウム「今年度の被災地の現場から」 ・ 情報交換会 ・ モーニングセッション「Web による情報発信の基礎」 ・ 講義「被災者中心の支援とは何か、どのように進めるのか」 ・ 分科会 ・ 講義・ワーク「災害ボランティアセンターと情報・IT～意思決定のための情報と先を見据えた情報発信～」 ・ ケーススタディ「官民・専門職との連携・協働」 ・ まとめとふりかえり	東京都「東京フ アッションタ ウンビル」	本会から 1 人
31. 1. 25	都道府県・指定都市 社協常務理事・事務 局長会議	・ 説明 1「社会福祉の重要課題と平成 31 年度全社協事業の重点について ・ 説明 2「平成 31 年度全社協事業の重点事項に関する取り組みについて」	東京都「全社 協」	本会から 1 人
31. 2. 11	災害時における行 政・NPO・ボラン ティア等との連携・協 働に向けた研修会	・ パネルディスカッション 1「三者連携ネットワークの役割と意義」 ・ パネルディスカッション 2「三者連携への多様な視点」 ・ 千葉県報告 ・ 三者連携・ワークショップ	千葉県「県経営 者会館」	本会から 1 人
31. 2. 14	地域共生社会フォー ラム	・ 自治体の実践報告（PR 映像） ・ シンポジウム「地域共生社会の実現に向けて」 ・ 表彰式	東京都「中央区 立日本橋公会 堂」	本会から 2 人
31. 2. 15	認知症の人ともに暮 らす地域づくりセミ ナー	・ 基調講義「認知症対策の状況と、認知症の人とともに暮らすまちづくりに必要な視点とは」 ・ パネルディスカッション 視点 1「早期発見と早期対応」 視点 2「気づく、つながる」 視点 3「認知症の本人と家族にやさしい地域づくりの実践から」	東京都「全社 協」	本会から 1 人
31. 2. 26	第 2 回全国明るい長 寿社会づくり推進機 構連絡協議会総会	・ 行政説明 ・ 平成 31 年度事業計画（案）・収支予算（案）について ・ 推進機構関係及び長寿社会開発センター事業説明 ・ 第 32 回全国健康福祉祭和歌山大会（ねんりんピック紀の国わかやま 2019）の概要説明について	東京都「芝パー クホテル別館」	本会から 1 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
31. 3. 5	西日本豪雨災害支援活動報告会	・「大阪府北部地震・台風 21 号」「北海道胆振東部地震」についての報告 ・パネルディスカッション「西日本豪雨災害からの復興に向けた今後の支援の方向性について」 ・災害ボランティア活動支援プロジェクト会議からの報告 ・JVOADによる活動報告	東京都「TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター」	本会から 1 人
31. 3. 8	平成 30 年度 第 7 回推進機構実施事業テーマ別会議	・ねんりんピック派遣業務の効率化について ・ねんりんピック派遣後の選手活用について	全国都市会館	本会から 1 人
31. 3. 15	災害時等の熱中症対策シンポジウム	・講義 1「災害時等の熱中症対策」 ・講義 2「7 月西日本豪雨災害における広島県の熱中症対策について」 ・講義 3「災害時の熱中症対策支援活動」 ・講義 4「災害時の熱中症対策」 ・講義 5「災害復旧対応における熱中症対策について」 ・講義 6「災害と気象条件」	東京都「CIVI 研修センター 秋葉原」	本会から 1 人
31. 3. 18	地域の身近な拠点づくり推進セミナー	・講演「ふれあい・いきいきサロンがフレイルを予防する」 ・シンポジウム「すべての住民が住みやすい地域を創る～地域の拠点の多様な展開～」 ・グループ討議	東京都「全日通霞が関ビル」	本会から 1 人
31. 3. 22	市町村地域福祉計画セミナー	・行政説明「地域共生社会の実現に向けた地域福祉計画の策定・改定」 ・解説「地域福祉計画の策定・改定ガイドブックのポイント」 ・シンポジウム「地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制づくりと地域福祉計画」	東京都「全日通霞が関ビル」	本会から 2 人

23 平成30年7月豪雨災害への対応

（1）緊急小口資金特例貸付のための広島県広島市社協への職員派遣

生活福祉資金貸付制度による緊急小口資金特例貸付業務等への対応について全社協からの要請に応じ、下記の通り職員を派遣した。

派遣期間	派遣先	本会からの 派遣者数	市町村社協からの 派遣者数	派遣者数計
30. 7. 25～ 7. 28	広島市社協	1 人	1 人	2 人
30. 7. 29～ 8. 1		1 人	1 人	2 人
計		2 人	2 人	4 人

(2) 災害ボランティアセンターへの職員派遣

全社協からの要請を受け、広島県広島市及び呉市社協へ下記の通り職員を派遣し、災害ボランティアセンターの運営を支援した。

派遣期間	派遣先	本会からの 派遣者数	市町村社協からの 派遣者数	派遣者数計
30. 7. 31～ 8. 6	広島市社協	1 人	2 人	3 人
	呉市社協	1 人	2 人	3 人
30. 8. 17～ 8. 23	広島市社協	1 人	1 人	2 人
	呉市社協	1 人	2 人	3 人
30. 8. 30～ 9. 5	呉市社協	1 人	2 人	3 人
30. 9. 11～ 9. 17	呉市社協	1 人	2 人	3 人
30. 9. 23～ 9. 29	呉市社協	1 人	2 人	3 人
30.10. 7～10.12	広島市社協	1 人	1 人	2 人
計		8 人	14 人	22 人